

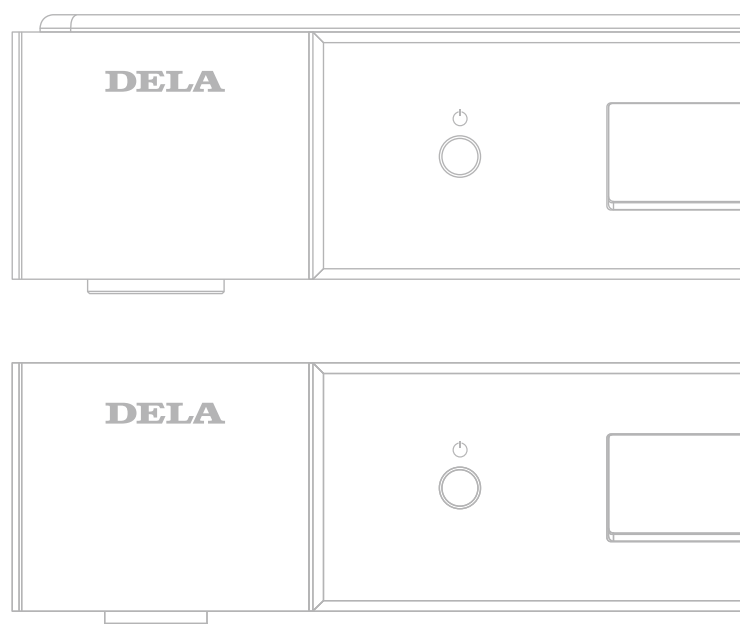
N1

N5

ユーザーマニュアル

本書では、システムソフトウェアバージョン「1.05」の画面を例に説明しています。お使いのバージョンによっては画面や機能が異なり、説明どおりに動作しないことがあります。システムソフトウェアは常に最新版にアップデートしてお使いいただくことをおすすめします。（お使いのバージョンは、起動時またはメニュー項目の「システムソフトウェア」でご確認いただけます。）

最新版へのアップデート方法は、第3章の[「ソフトウェアのアップデート」\(P.58\)](#)を参照してください。



ご使用の前に必ず本書をお読みにになり、本書に従ってご使用ください。本製品に関するお問い合わせは、同梱の保証書または「セットアップガイド」を確認してください。保証書、「セットアップガイド」は大切に保管してください。

目次

第1章 はじめに	4
本ユーザーマニュアルの構成.....	4
第2章 基本操作	5
情報表示ディスプレイの表示.....	5
ホーム画面.....	5
ホーム画面表示中の操作について	7
メニュー画面	7
ダイアログ画面.....	8
楽曲配信時の画面	8
USB-DACで楽曲再生中の画面	9
タブレットやスマートフォンから画面を表示する	10
SFP端子の使用.....	10
外部クロックジェネレーターの有効/無効を切り替える(N1の み)	11
楽曲の取り込み	12
外付けUSBドライブから取り込む	12
CDから取り込む	13
パソコンから取り込む	15
取り込んだ楽曲を確認する	20
音楽配信サイトからの楽曲のダウンロード	21
OTOTOY/mora/HIGHRESAUDIO/qobuzのアカウントを追加する	22
定期チェックをON/OFFする	24
アカウントを削除する	25
ネットワークオーディオプレーヤーを使った楽曲再生	27

取り込んだ楽曲を配信する	28
USB-DACを使った楽曲再生	28
本製品または外付けUSBドライブの楽曲を再生する	29
光学ドライブを接続してCDを再生する	31
楽曲再生中の操作について	31
コントロールモードを変更する	32
DSDファイルの再生モードを変更する	34
本製品の楽曲や設定のバックアップ	36
バックアップ動作について	36
バックアップする	37
復元する	39
取り込んだ楽曲の削除	41
楽曲をまとめて削除する	41
楽曲を個別に削除する	41

第3章 応用操作

増設USBドライブを使用する	42
外付けUSBドライブを増設USBドライブとして接続する	42
取り込んだ楽曲の保存先を増設USBドライブに設定する	43
増設USBドライブの楽曲を配信する	43
増設USBドライブを取り外す	43
ドライブの初期化	43
内部ドライブを初期化する	44
外付けUSBドライブを初期化する	45
ドライブの完全消去	47
IPアドレスの変更	49
フレンドリーネーム(ホスト名)の変更	50
日時の設定	52

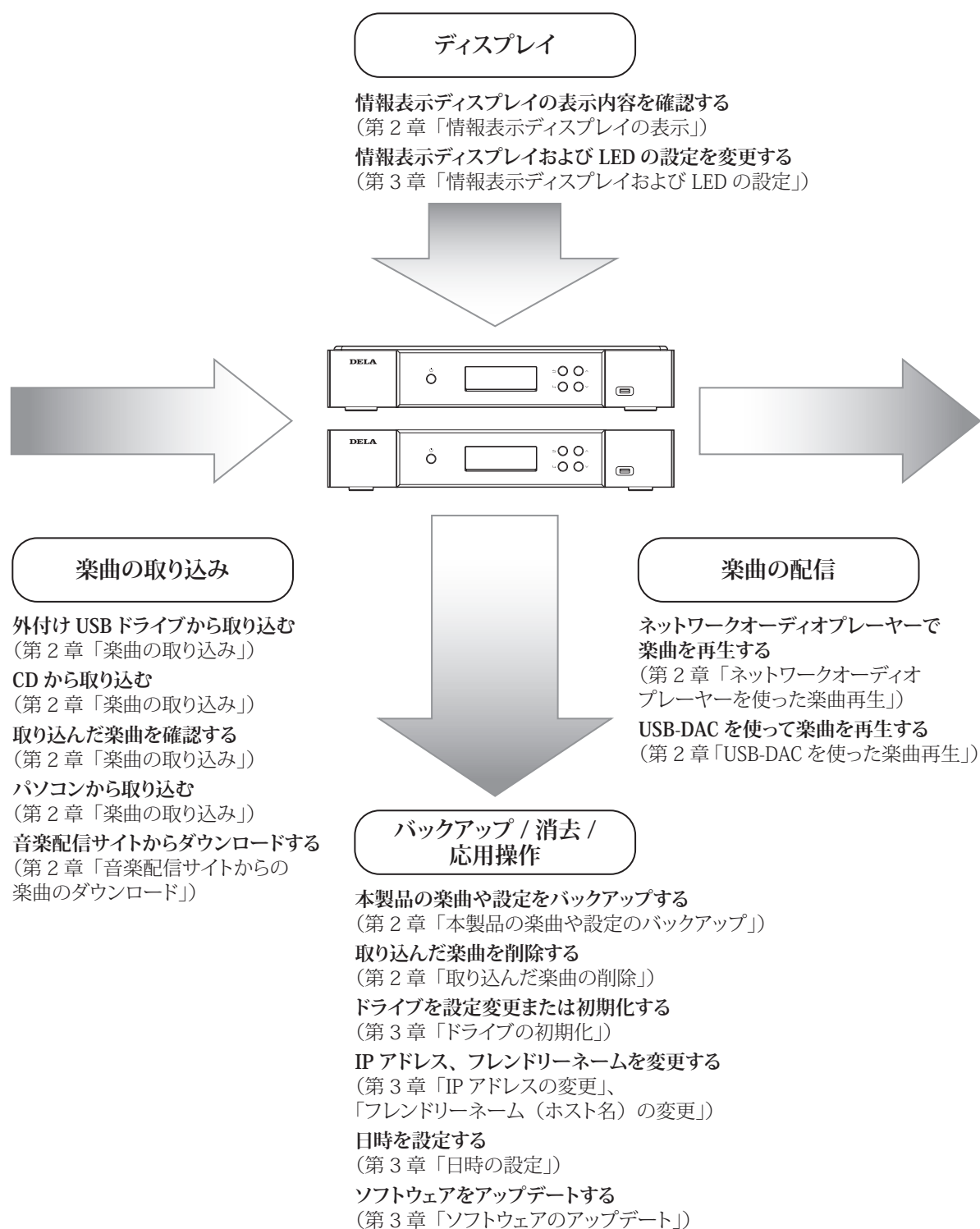
情報表示ディスプレイおよびランプの設定	54
情報表示ディスプレイの明るさを調整する	54
電源表示ランプの明るさを調整する	55
電源切り忘れ防止機能の設定	56
ソフトウェアのアップデート	58
ネットワークからアップデートする	58
USBからアップデートする	59
アップデートを自動確認しないように変更する	60
工場出荷時設定の復元	61
MinimServer (MinimServer2 Starter Edition) について	62
インストールする	63
アップデートする	63
MinimServerを設定する	63
補足情報	63

第 4 章 付録

メニューリスト	64
情報	64
楽曲情報の表示/USB-DAC再生	65
バックアップ	65
設定	65
外部ドライブの取り外し	69
背面 USB2.0(USB3.0)は拡張用として自動認識(N5のみ)	69
システムソフトウェア	69
サポート	70
エラーコード	70
工場出荷時の設定	72
困ったときは	72

第1章 はじめに

本ユーザーマニュアルの構成



第2章 基本操作

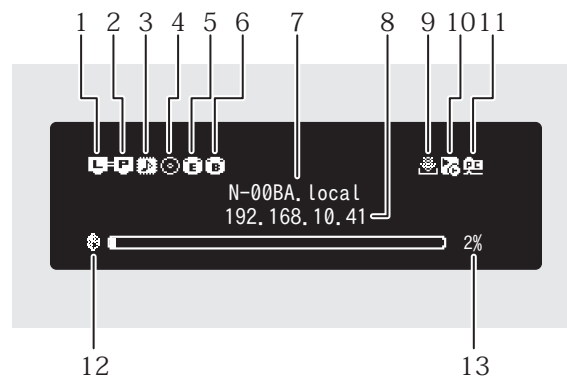
情報表示ディスプレイの表示

ホーム画面

本製品の電源をONにして起動が完了すると、情報表示ディスプレイにホーム画面が表示されます。

メモ:

- Webリモコン機能を使用すると、ブラウザーで情報表示ディスプレイの画面を表示したり、本製品の設定を行うことができるようになります。詳細については、第2章の[「タブレットやスマートフォンから画面を表示する」\(P.10\)](#)を参照してください。
- 本製品を使用せず約30分経過すると、情報表示ディスプレイは自動的に消灯します。電源ボタン以外のいずれかのボタンを押すと、点灯します。なお、本製品が以下の状態だとディスプレイは消灯しません。
 - 電源がONのネットワークオーディオプレーヤーが接続されている。
 - 電源がONのUSB-DACが接続されている。
 - バックアップ用ストレージが接続されている。
 - パソコンからアクセスされている。
 - メディアサーバーにアクセスしている。



ホーム画面に表示する項目は以下のとおりです。

番号	項目	アイコン説明
1	ルーター/ハブ接続状況	:ルーター/ハブ接続用端子に接続したルーターまたはスイッチングハブの電源がONのときに表示します。(SFP端子接続時は) :ルーター/ハブ接続用端子にLANケーブルが接続されていないとき、またはルーターまたはスイッチングハブの電源がOFFのときに表示します。(SFP端子接続時は)

番号	項目	アイコン説明
2	プレーヤー接続状況	プレーヤー接続用端子をONにすると表示されます。 : プレーヤー接続用端子をブリッジモードに設定し、接続したネットワークオーディオプレーヤーの電源がONのときに表示します。 : プレーヤー接続用端子にLANケーブルが接続されていないとき、またはネットワークオーディオプレーヤーの電源がOFFのときに表示します。
3	USB-DAC接続状況	: マーカーレスDSD対応のUSB-DACを接続しているときに表示します。 : マーカーレスDSD非対応のUSB-DACを接続しているときに表示します。
4	光学ドライブ接続状況	: 光学ドライブを本製品に接続しているときに表示します。接続していないときは、アイコンが消灯します。
5	外部USBドライブ接続状況	: N1の場合、外部ストレージ接続用USB 3.0端子に外付けUSBドライブを接続しているときに表示します。前面のUSB 3.0端子に外付けUSBドライブを接続したときに表示される使用用途の選択画面で、「そのまま使用」に設定したときにも表示します。N5の場合、いずれかのUSB端子に外付けUSBドライブを接続したときに表示される使用用途の選択画面で、「そのまま使用」に設定したときに表示します。 : N1の場合、前面のUSB 3.0端子と外部ストレージ接続用USB 3.0端子の両方に外付けUSBドライブを接続しているときに表示します。N5の場合、前面のUSB 3.0端子と背面のUSB 3.0/2.0端子の両方に外付けUSBドライブを接続しているときに表示します。 楽曲の検索中はアイコンが点滅します。点灯に変わると、楽曲を再生できます。
6	バックアップUSBドライブ接続状況	: N1の場合、バックアップ用ストレージ接続用USB 3.0端子に外付けUSBドライブを接続しているときに表示します。前面のUSB 3.0端子に外付けUSBドライブを接続したときに表示される使用用途の選択画面で、「バックアップ・復元」に設定したときにも表示します。N5の場合、いずれかのUSB端子に外付けUSBドライブを接続したときに表示される使用用途の選択画面で、「バックアップ・復元」に設定したときに表示します。
7	接続用フレンドリーネーム(ホスト名)	本製品のフレンドリーネーム(ホスト名)を表示します。アプリやパソコンから接続するときに使用します。
8	接続用IPアドレス	本製品のIPアドレスを表示します。パソコンから接続するときに使用します。
9	自動ダウンロード動作状況	: アカウントが作成されていて、定期チェックがONのときに表示します。 : アカウントが作成されていて、定期チェックがOFFのときに表示します。 : エラーが発生してダウンロードに失敗したときに表示します。

番号	項目	アイコン説明
10	コントロールモード設定状況	USB-DACを接続すると表示されます。 : コントロールモードが「ハイブリッドモード」に設定されているときに表示します。 : コントロールモードが「UPnP/DLNA準拠モード」に設定されているときに表示します。 : コントロールモードが「プレイリストモード」に設定されているときに表示します。 : コントロールモードが「Roon Readyモード」に設定されているときに表示します。
11	ファイル共有動作状況	 : ファイル共有機能がONのときに表示します。
12	外部クロック (N1のみ)	 : クロックジェネレーターを本製品に接続しているときに表示します。
13	内部ドライブ容量使用状況	本製品内蔵のドライブの使用率をグラフと%で表示します。

※SFP端子への接続については、[「SFP端子の使用」\(P.10\)](#)を参照してください。

ホーム画面表示中の操作について

戻るボタン	長押しすると情報表示ディスプレイを一時的に消灯できます。
上選択ボタン	USB-DACを接続した状態で長押しすると、再生機能をリセットできます。アプリで本製品が表示されないときにお試しください。
下選択ボタン	光学ドライブを接続した状態で押すと、トレイを開閉できます。 メモ: お使いの光学ドライブによっては、トレイを閉じることができない場合があります。

メニュー画面

ホーム画面でメニュー/決定ボタンを押すと表示されます。



上選択ボタンまたは下選択ボタンを押してカーソルを移動し、メニュー/決定ボタンで決定します。

ダイアログ画面

操作の確認を求める場合、ダイアログ画面が表示されます。



上選択ボタンまたは下選択ボタンを押してカーソルを移動して実行する操作を選択し、メニュー/決定ボタンで決定します。

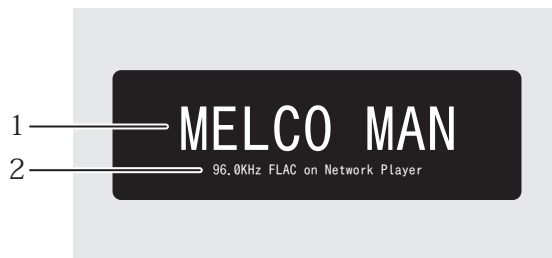
楽曲配信時の画面

本製品から楽曲を配信すると、本製品の情報表示ディスプレイに配信中の楽曲の情報などを表示します。

メモ:

- 本製品のファイル共有機能を使ってパソコンで再生中の場合は、表示されません。
- 配信先機器や楽曲のファイル形式、タグ情報によっては表示されないことがあります。

ネットワークオーディオプレーヤーへ配信中



情報表示ディスプレイに表示する項目は以下のとおりです。

番号	項目	アイコン説明
1	タイトル	楽曲のタイトルを表示します。
2	ファイル情報・再生機器情報	サンプリングレートとファイル形式、および楽曲を再生しているオーディオ機器の情報を表示します。 メモ: 出荷時設定では、この項目は表示されません。本項目を表示する場合は、「設定」-「ディスプレイ」-「再生・配信時の形式情報表示」で「有効」を選択してください。

USB-DACで楽曲再生中の画面

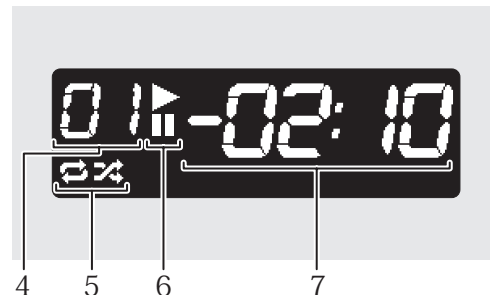
USB-DACで楽曲を再生すると、本製品の情報表示ディスプレイに再生中の楽曲の情報などを表示します。

メモ: 楽曲のファイル形式、タグ情報によっては表示されないことがあります。

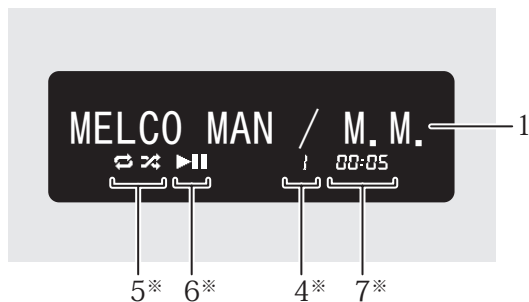
ネットワークから選曲・再生中



前面パネルで CD を選択・再生中



前面パネルで、本製品または外付け USB
ドライブ内の楽曲ファイルを選択・再生中



メモ: 出荷時設定では、※が付いた項目は表示されません。本項目を表示する場合は、「設定」-「ディスプレイ」-「再生・配信時の形式情報表示」で「有効」を選択してください。

情報表示ディスプレイに表示する項目は以下のとおりです。

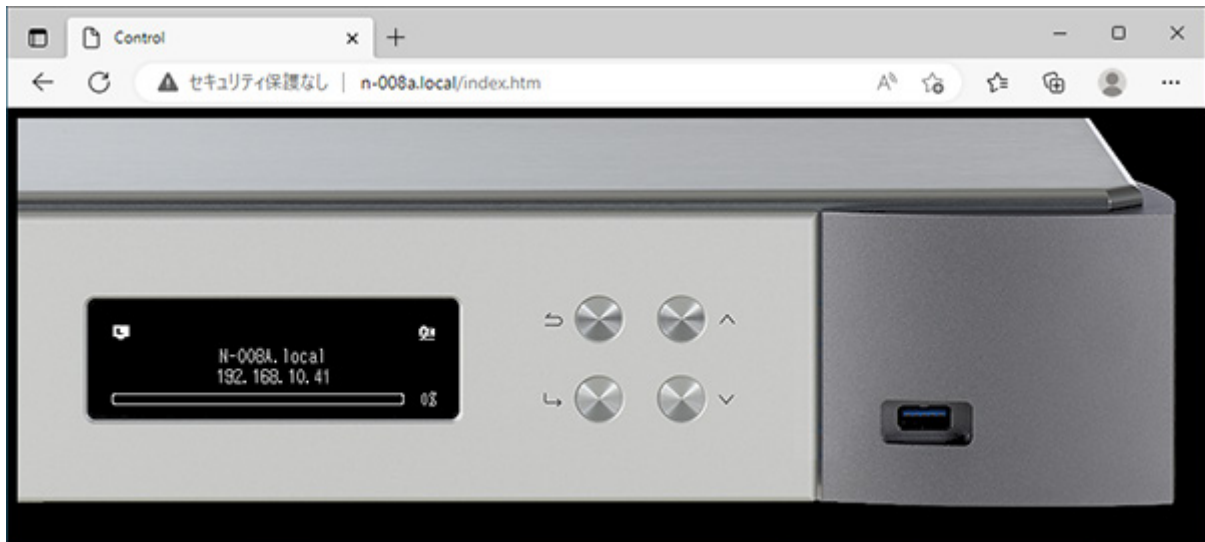
番号	項目	アイコン説明
1	タイトル	楽曲のタイトルを表示します。
2	音源ソース	: 内部ドライブ内または外付けUSBドライブ内の音源を再生中に表示します。 : ネットワーク上の音源を再生中に表示します。
3	ファイル情報	ファイル形式やサンプリングレートを表示します。
4	トラック番号	再生している楽曲の曲順を表示します。 トラック番号が99を超えた場合は、00,01,02と下二桁のみ表示します。
5	リピート/シャッフル	: 表示中はすべての曲をリピート再生します。 : 表示中はすべての楽曲をシャッフル再生します。 再生が一時停止中に上選択ボタンを押すと、リピートとシャッフルが切り替わります。
6	再生/一時停止	: 楽曲を再生中に表示します。 : 楽曲を一時停止中に表示します。
7	再生残り時間/再生経過時間	再生一時停止中に下選択ボタンを押すと表示を切り換えることができます。

タブレットやスマートフォンから画面を表示する

メニュー/決定ボタンを押し、「サポート」メニューで「Webリモコン」をONにすると、ブラウザーで情報表示ディスプレイの画面を表示したり、本製品の設定を行うことができます。ブラウザーのアドレスバーに本製品のIPアドレスまたはフレンドリーネーム(ホスト名)を入力し、Enterキーを押すと、ブラウザー上に画面が表示されます。

なお、「Webリモコン」がONの間は、第三者による初期化やネットワークの設定の変更を防ぐため、「設定」の一覧の「ネットワーク」、「ドライブ」、「工場出荷状態の設定に戻す」が表示されず、設定できなくなります。これらの設定を行う場合は、「Webリモコン」をOFFにしてください。

そのほかにも、「Webリモコン」がONの間、一部の設定を行うことができない場合があります。



メモ:

- タブレットやスマートフォンから表示した場合、ブラウザーの機能でホーム画面にショートカットを作成すると便利です。
ショートカットから開くと、ブラウザーのアドレスバーやボタンなどが表示されないため、全画面で操作できます。
- 本製品のIPアドレスが変わると、ホーム画面に作成したショートカットや、ブラウザーに作成したブックマークから画面を開けなくなります。その場合は、新しいIPアドレスで画面を開いて、作成しなおしてください。
本製品のIPアドレスは固定してお使いいただくことをおすすめします。IPアドレスを固定する場合は、第3章の「[IPアドレスの変更](#)」(P.49)に記載の手順に従って本製品のIPアドレスを手動設定してください。
- 画面の情報表示ディスプレイ部分をクリックまたはタップすると、ディスプレイ部分が拡大して表示されます。その場合は、もう一度画面をクリックまたはタップすることで、元の画面に戻ります。

SFP端子の使用

SFP光トランシーバーを別途用意することで、本製品のSFP端子をLAN端子(ルーター・ハブ接続用端子)の代わりに使用することができます。

メモ: 対応のSFP 光トランシーバーは当社ホームページ(dela-audio.com)を参照してください。
動作確認済みのSFP光トランシーバー以外をお使いになると、正常に動作しない場合があります。

外部クロックジェネレーターの有効/無効を切り替える(N1のみ)

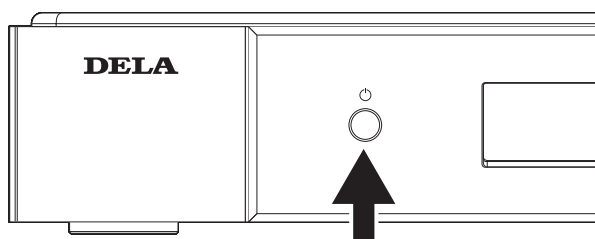
以下の手順で外部クロックジェネレーターを有効に設定すると、別途用意したクロックジェネレーターをマスタークロックとして使用できるようになります。

出荷時設定では外部クロックジェネレーターは無効に設定されており、本製品内蔵のクロックジェネレーターをマスタークロックとして使用します。

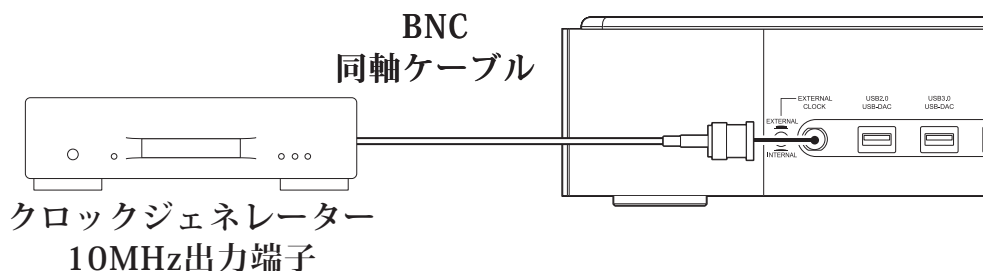


外部クロックジェネレーターの有効/無効の切り替えは、必ず以下の手順で行ってください。
本製品の電源がONの状態、クロックジェネレーターを抜き差ししたり、外部クロック入力選択スイッチを押したりすると、本製品の動作が停止し、故障する恐れがあります。
本製品の動作が停止した場合は、本製品の電源をOFFにし、以下の手順で正しく設定した後で、本製品の電源をONにしてください。本製品が故障していなければ、使用を再開できます。

- 1 電源ボタンを長押しし、本製品の電源をOFFにします。

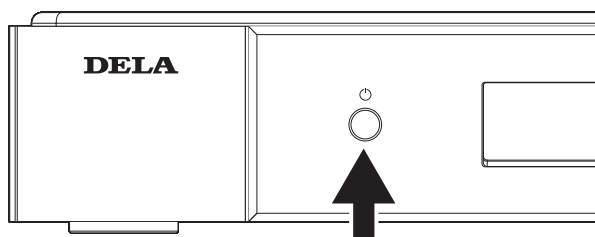


- 2 外部クロックジェネレーターを有効に設定する場合は、クロックジェネレーターを接続します。
外部クロックジェネレーターを無効に設定する場合は、クロックジェネレーターを取り外します。



- 3 外部クロック入力選択スイッチを押します。
外部クロックジェネレーターを有効に設定する場合は、スイッチが押し込まれていない状態()にします。
外部クロックジェネレーターを無効に設定する場合は、スイッチが押し込まれた状態()にします。
- 4 電源ボタンを押し、本製品の電源をONにします。

メモ: 外部クロック入力選択スイッチが有効の状態()であるにもかかわらずクロックジェネレーターが接続されていないと、本製品の電源表示ランプが点滅します。この場合、手順1からもう一度お試しください。



楽曲の取り込み

外付けUSBドライブまたはCDから本製品に楽曲を取り込むことができます。

外付けUSBドライブから取り込む

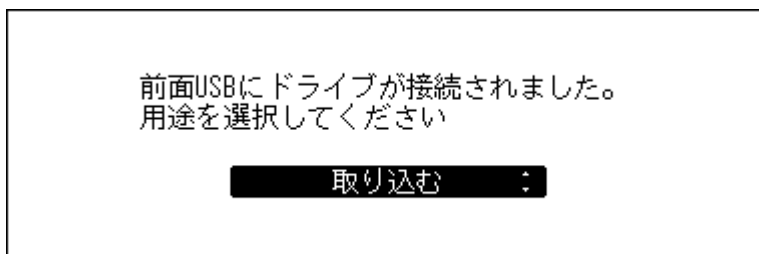
外付けUSBドライブにある楽曲を取り込むときは、以下の手順で行ってください。

1 楽曲の入った外付けUSBドライブを別途用意し、前面のUSB 3.0端子に接続します。

メモ:

- 対応の外付けUSBドライブは当社ホームページ(dela-audio.com)を参照してください。
- NTFS形式、FAT32形式、またはexFAT形式でフォーマットされた外付けUSBドライブを使用してください。

2 本体前面の上下選択ボタンを押して「取り込む」を選択し、メニュー/決定ボタン(↵)を押します。

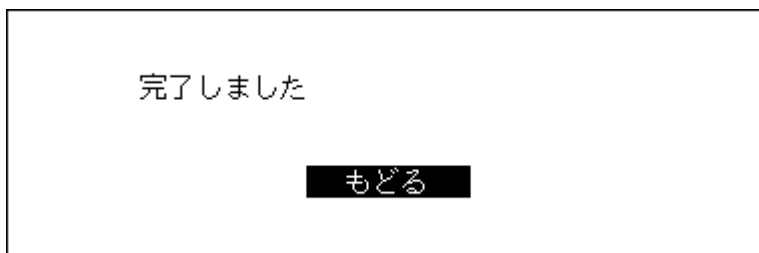


3 楽曲の取り込みが完了するまでしばらく待ちます。

メモ:

- 名称の先頭に「.」(ピリオド)を含むファイルやフォルダーは取り込むことはできません。
- 取り込み中に戻るボタンを押した場合、取り込み中の楽曲の取り込みが完了してから、それ以降の取り込みを中止します。取り込み中の楽曲のファイルサイズが大きい場合は取り込みに時間がかかるため、すぐに中止できないことがあります。

4 メニュー/決定ボタンを押します。

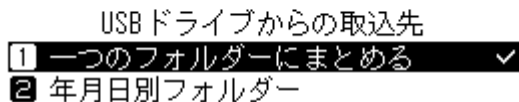


5 外付けUSBドライブを取り外します。

以上で、外付けUSBドライブから取り込む手順は完了です。

取り込んだ楽曲の保存先

外付けUSBドライブから取り込んだ楽曲は、自動で作成される「import」フォルダーに保存されます。「import」フォルダー内のディレクトリーの設定を変更するには、「設定」→「USBドライブからの取込先」で「年月日別フォルダー」または「一つのフォルダーにまとめる」を選択してください。



- 一つのフォルダーにまとめる: 外付けUSBドライブから取り込んだ楽曲を、「import」フォルダー内に「all」というフォルダー名のフォルダーを作成して、そこに保存します。この設定では外付けUSBドライブにある楽曲のうち、変更のあったファイルが本製品に取り込まれます。前回取り込んだときから変更がないファイルは取り込まれません。
- 年月日別フォルダー: 取り込んだ日付のフォルダーを「import」フォルダー内に作成して、外付けUSBドライブから取り込んだ楽曲を保存します。本製品内と外付けUSBドライブ内に同じ楽曲が存在しても、外付けUSBドライブの楽曲がそのまま本製品に取り込まれます。

CDから取り込む

お手持ちのCDから楽曲を取り込むときは、以下の手順で行ってください。

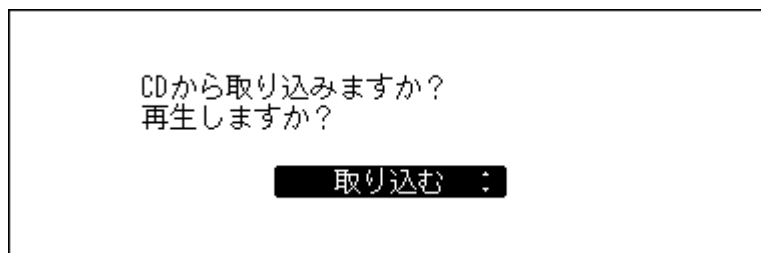
メモ:

- 本機能を使用するには、光学ドライブを別途ご用意ください。
対応の光学ドライブは当社ホームページ(dela-audio.com)を参照してください。お使いの光学ドライブの製造時期、状態、仕様によっては、接続しても正常に動作しないことがあります。
- 取り込んだ楽曲の保存先を増設USBドライブに設定することもできます。詳細については、第3章の「[取り込んだ楽曲の保存先を増設USBドライブに設定する](#)」(P.43)を参照してください。

1 光学ドライブを本製品に接続します。

2 光学ドライブに取り込みたいCDを挿入します。

3 以下の画面が表示されたときは、本体前面の上下選択ボタンを押して「取り込む」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



4 CDが認識されると、自動的にCDのアルバム情報を取得します。アルバム情報取得中の画面から変わったら、メニュー/決定ボタンを押します。

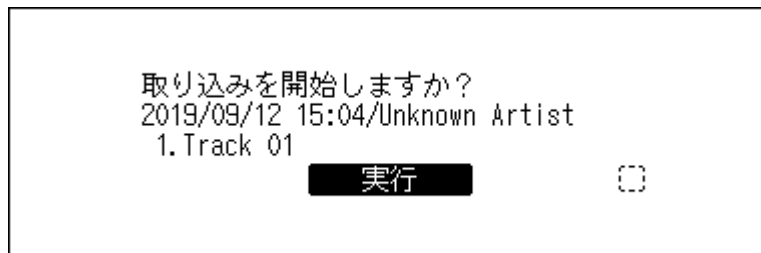
本製品がインターネットに接続されている場合は、取得したアルバム情報を使用して楽曲を取り込むことができます。

複数のアルバム情報を取得したときは、表示された画面でアルバム情報を選択します。一度アルバム情報を選択してタイトル全体を確認した後、戻るボタンを押して別のアルバムを選択することもできます。 印が付いているアルバム情報はカバーアートも取得しています。

本製品がインターネットに接続されていない場合は、アルバム名や曲名などの情報が取得できません。また、インターネットに接続されていても、CDによってはアルバム情報を取得できないことがあります。これらの場合、アルバム名に取り込んだ日時、ファイル名にトラック番号を使用して取り込みます。

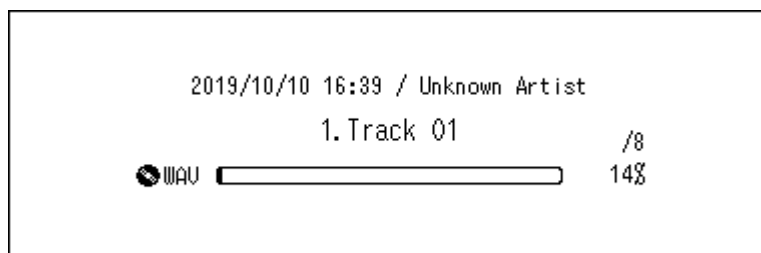
メモ: インターネットに接続されているにもかかわらずアルバム情報を取得できない場合は、お使いの機器やソフトウェアのセキュリティ設定が原因であることがあります。この場合は、それらのセキュリティの対象から本製品を除外するように設定してください。

5 本体前面の上下選択ボタンでアルバム情報を確認し、メニュー/決定ボタンを押します。



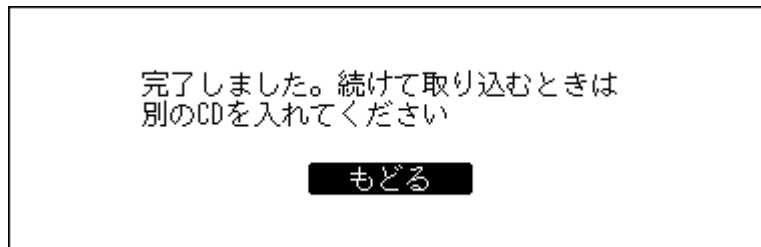
6 CDの取り込みを開始します。

画面には、取り込み中のアルバム名、アーティスト名、曲名、取り込み形式が表示されます。



取り込みが完了すると、自動的に光学ドライブのトレイが開き、CDを取り出せるようになります。

7 メニュー/決定ボタンを押します。



以上で、CDから取り込む手順は完了です。続けて別のCDから楽曲を取り込むときは、手順2から行ってください。

取り込みを終了する場合は、下選択ボタンまたは戻るボタンを押してください。

取り込んだ楽曲の保存先

CDから取り込んだ楽曲は、自動で作成される「import_CD」フォルダーに保存されます。データディスクを挿入して取り込みを行った場合は、「import_CD」フォルダーではなく「import」フォルダーに保存されます。取り込んだ楽曲は、別の場所に移動したりコピーしたり、ネットワーク上で共有することができます。

ただし、インターネットで取得したカバーアートファイル(folder.jpg)は、パソコンなどのほかの機器で表示したり、「Internal」フォルダー以外の別の場所に移動できません。カバーアートファイルを含む「import_CD」フォルダーをコピーしたり移動するときは、カバーアートファイルを削除してください。

楽曲の取り込み時にカバーアートファイルを取得しないよう設定することもできます。「設定」-「USB-CDドライブ」-「Gracenote画像の使用」から設定を行ってください。

楽曲の取り込み形式

CDから楽曲を取り込むと、初期設定では楽曲はWAV形式で保存されます。楽曲の取り込み形式は、ファイル形式をFLACにしたり、FLACの圧縮率を変更したりできます。設定可能な圧縮率については、第4章の[「メニューリスト」\(P.64\)](#)でUSB-CDドライブ機能に関する記載を参照してください。

カバーアートを変更する

「import_CD」フォルダーの中にある、アルバム名のフォルダーにカバーアートファイル(folder.jpg)が保存されています。パソコンで、変更したい画像で上書きすると変更できます。

変更が反映されない場合は、アプリで再読み込みを行ったり、アプリ自体を再起動してください。それでも反映されない場合は、「設定」-「楽曲データベース」から「楽曲データベースの更新」を行ってください。

パソコンから取り込む

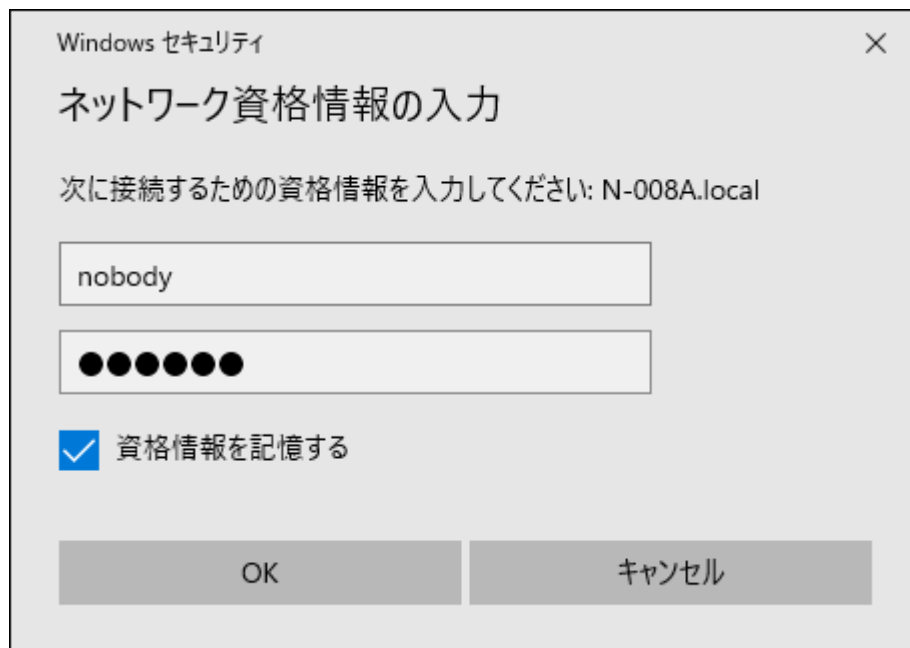
パソコンで楽曲を取り込むには、以下の手順を行ってください。

Windows

- 1 エクスプローラーの「ネットワーク」画面で、本製品のフレンドリーネーム(ホスト名)の表示をクリックします。

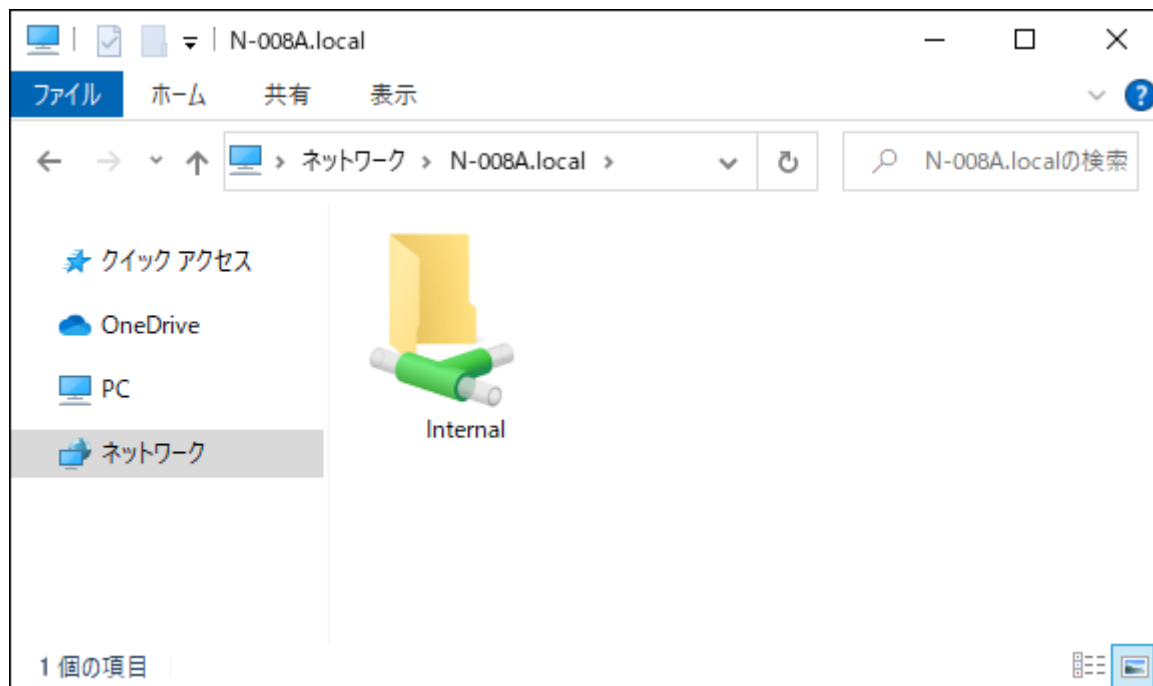
本製品のフレンドリーネーム(ホスト名)の表示が見つからない場合は、エクスプローラーのアドレスバーに「\\¥¥」に続けて本製品のIPアドレスまたはフレンドリーネーム(ホスト名)を入力し、Enterキーを押します。(Windows ロゴ キー + R で表示する「ファイル名を指定して実行」の画面に入力する方法もあります。)

- 2 「ネットワーク資格情報の入力」画面が表示されたときは、ユーザー名とパスワードにそれぞれ「nobody」と入力して[OK]をクリックします。



- 3** 本製品に作成されている共有フォルダーが表示されます。「Internal」フォルダーをダブルクリックします。

本製品の共有フォルダーが表示されないときは、30秒ほど待ってからもう一度お試しください。



- 4** 表示された画面に楽曲をコピーします。

以上で、Windowsのパソコンから取り込む手順は完了です。

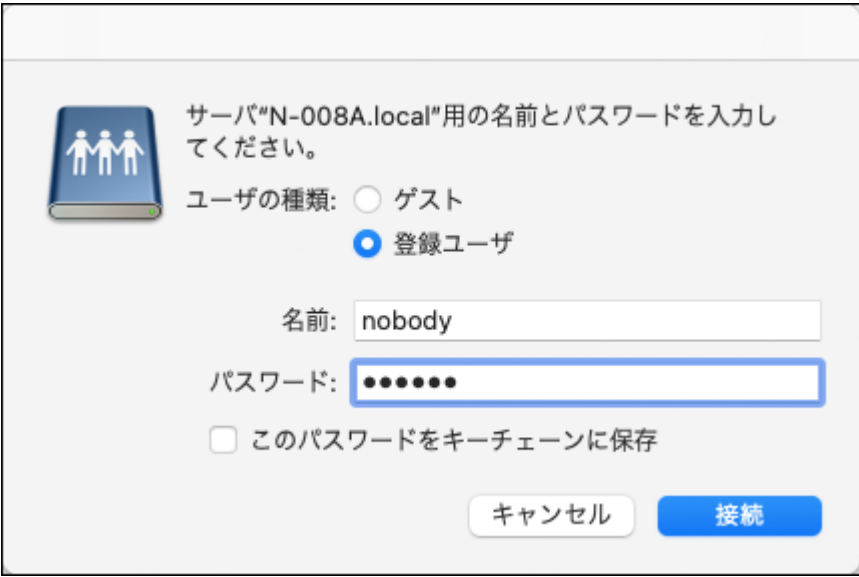
Mac

- 1** メニューバーの[移動]－[サーバへ接続]を開いて、「smb://」に続けて本製品のIPアドレスまたはフレンドリーネーム(ホスト名)を入力し、[接続]をクリックします。

2 以下のような画面が表示されたときは、[接続]をクリックします。

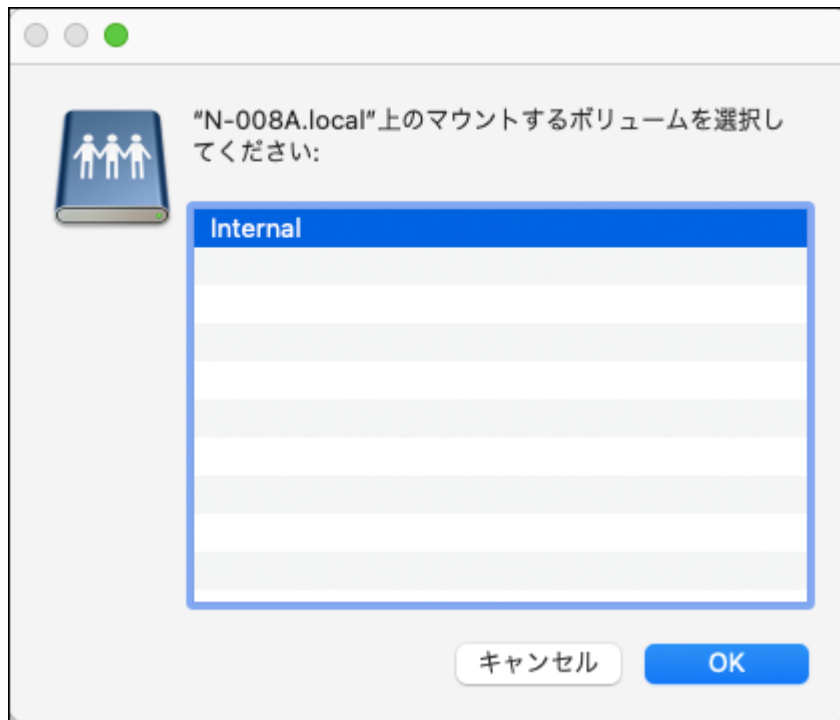


ユーザー名とパスワードにそれぞれ「nobody」と入力して[接続]をクリックします。

A dialog box with a light gray background. On the left is the same blue book icon as in the previous image. To the right of the icon, the text reads: "サーバ「N-008A.local」用の名前とパスワードを入力してください。" (Please enter the name and password for server "N-008A.local"). Below this, it says "ユーザの種類:" (User type:) followed by two radio buttons. The first is "ゲスト" (Guest) and the second is "登録ユーザ" (Registered user), which is selected with a blue dot. Below the radio buttons are two text input fields. The first is labeled "名前:" (Name:) and contains the text "nobody". The second is labeled "パスワード:" (Password:) and contains seven black dots. Below the password field is a checkbox labeled "このパスワードをキーチェーンに保存" (Save this password in the keychain). At the bottom right are two buttons: a gray "キャンセル" (Cancel) button and a blue "接続" (Connect) button.

- 3** 本製品に作成されている共有フォルダーが表示されます。「Internal」フォルダーを選択して[OK]をクリックします。

本製品の共有フォルダーが表示されないときは、30秒ほど待ってからもう一度お試しください。



- 4** 表示された画面に楽曲をコピーします。

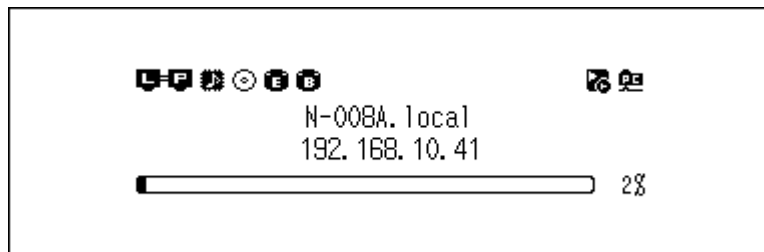
以上で、Macのパソコンから取り込む手順は完了です。

メモ: 表示された画面を閉じた場合も、Finderのサイドバーからもう一度共有フォルダーを開くことができます。

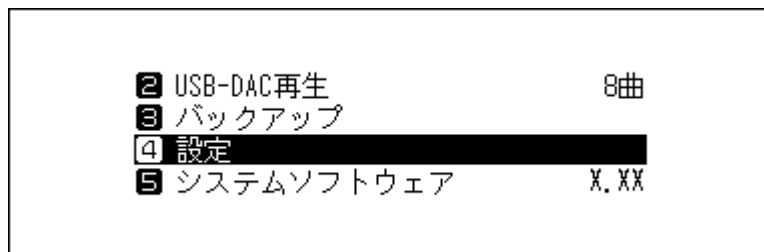
パソコンから接続できないときは

[「ホーム画面」\(P.5\)](#)の説明11番のファイル共有動作状況アイコンが情報表示ディスプレイに表示されていない場合は、ファイル共有をONにする必要があります。ファイル共有をONにするには、以下の手順を行ってください。

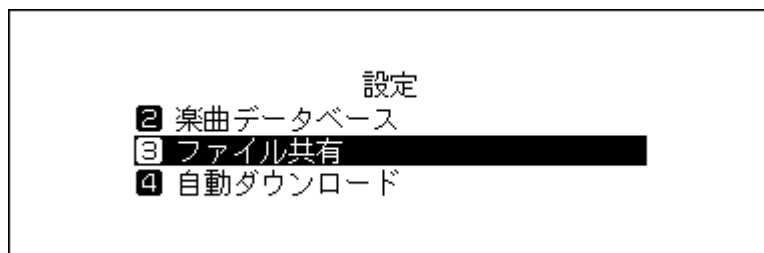
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



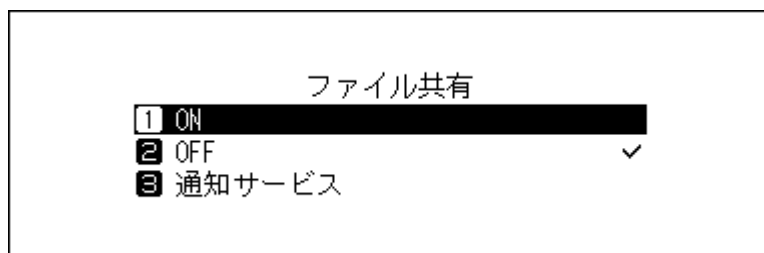
2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



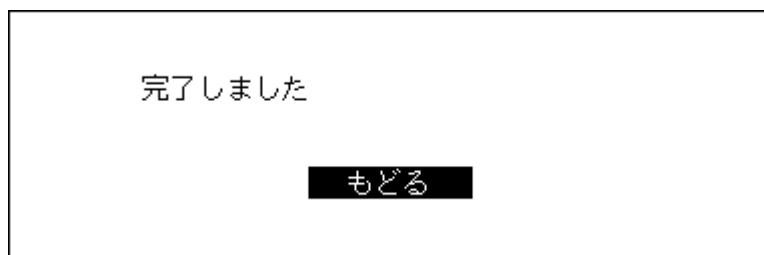
3 上下選択ボタンを押して「ファイル共有」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



4 上下選択ボタンを押して「ON」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



5 メニュー/決定ボタンを押します。



以上で、パソコンから接続できないときの手順は完了です。

取り込んだ楽曲を確認する

Wi-Fiルーターに接続したタブレットやスマートフォン、パソコンから、取り込んだ楽曲を確認できます。

タブレット・スマートフォンで確認する場合

UPnP/DLNA対応アプリから取り込んだ楽曲を確認できます。

iPad/iPhoneの場合は、以下の手順で共有フォルダーを表示して確認することもできます。

メモ: 以下の手順はiPhoneの画面を例に説明しています。

1 「ファイル」アプリを開きます。

2 「ブラウズ」画面上部の  –「サーバへ接続」をタップします。



3 「smb://」に続けて本製品のIPアドレスまたはフレンドリーネーム(ホスト名)を入力し、[接続]をタップします。

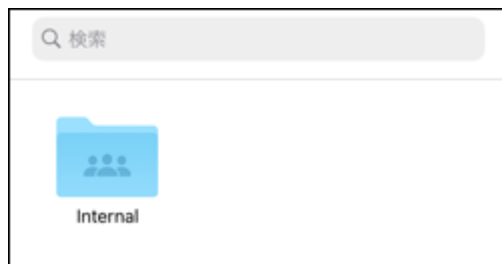


ユーザー名とパスワードにそれぞれ「nobody」と入力して[次へ]をタップします。



4 本製品に作成されている共有フォルダーが表示されます。

本製品の共有フォルダーが表示されないときは、30秒ほど待ってからもう一度お試しください。



共有フォルダー内に取り込んだ楽曲が表示されていれば、正しく取り込みされています。

以上で、取り込んだ楽曲を確認する手順は完了です。

メモ: 表示された画面を閉じた場合も、「ブラウズ」画面からもう一度共有フォルダーを開くことができます。

パソコンで確認する場合

上記「[パソコンから取り込む](#)」(P.15)の手順1～3に従って共有フォルダーを表示します。表示した画面に取り込んだ楽曲が表示されていれば、正しく取り込みされています。

音楽配信サイトからの楽曲のダウンロード

自動ダウンロード機能を使うと音楽配信サイトから音源を自動でダウンロードできます。音源のダウンロードには時間がかかるため、外出先からスマートフォンやタブレットで音源を購入し、あらかじめ自宅にある本製品にダウンロードしておくことができます。

本機能が対応している音楽配信サイトは以下のとおりです。

- OTOTOY(ototoy.jp)
- mora(mora.jp)
- HIGHRESAUDIO(highresaudio.com)
- qobuz(qobuz.com)

メモ:

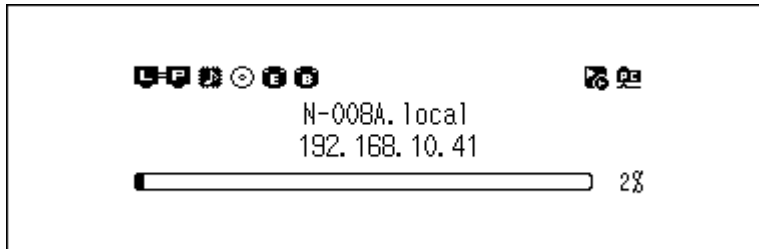
- 本機能を使う前に、音楽配信サイトでアカウントを作成しておいてください。また、本製品がインターネットに接続されていることを確認してください。本製品がインターネットに接続されているかどうかは、「情報」-「ネットワーク情報」-「LANポート情報」から確認できます。
- 本機能を使う場合、「日付と時刻」の設定は「自動設定」にしてください。
- 「download」フォルダー内にあるアカウント名のフォルダーは別の場所に移動しないでください。移動すると、過去に一度ダウンロードした音源でももう一度ダウンロードが行われることがあります。
- HIGHRESAUDIOはドイツ向け、qobuzはフランス向けのサービスです。本製品は機能的には対応していますが、日本国内向けのサービスは提供されていません。

ダウンロードアカウントの取得方法など、サービスについてのご案内はできかねますのでご了承ください。

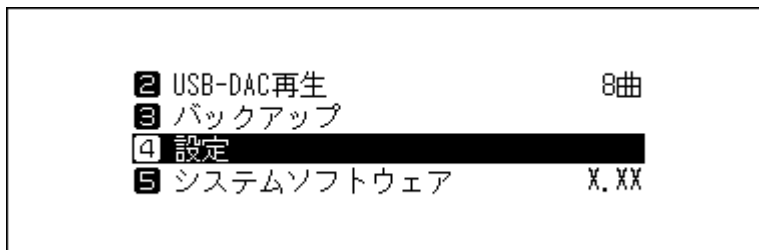
OTOTOY/mora/HIGHRESAUDIO/qobuzのアカウントを追加する

OTOTOY、mora、HIGHRESAUDIOまたはqobuzで購入した楽曲をダウンロードするには、各音楽配信サイトで作成したアカウントを本製品に追加する必要があります。アカウントを追加するには、以下の手順を行ってください。

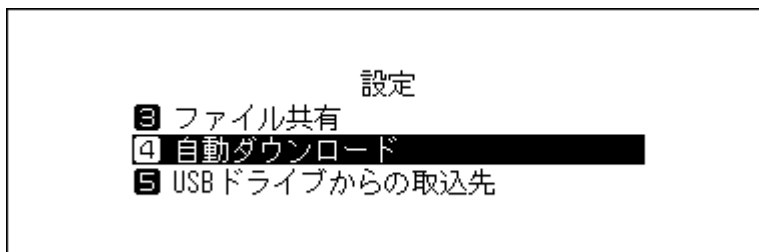
- 1 あらかじめ各音楽配信サイトでアカウントを作成します。
- 2 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



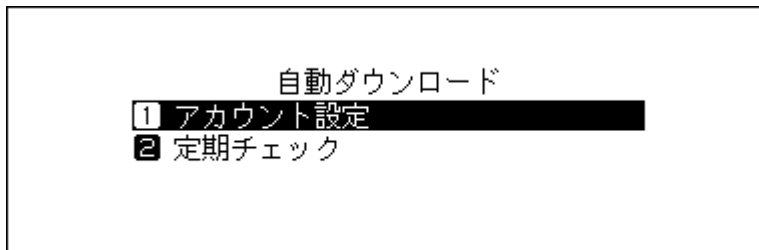
- 3 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



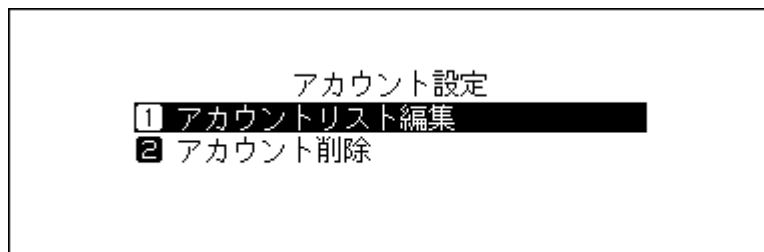
- 4 上下選択ボタンを押して「自動ダウンロード」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



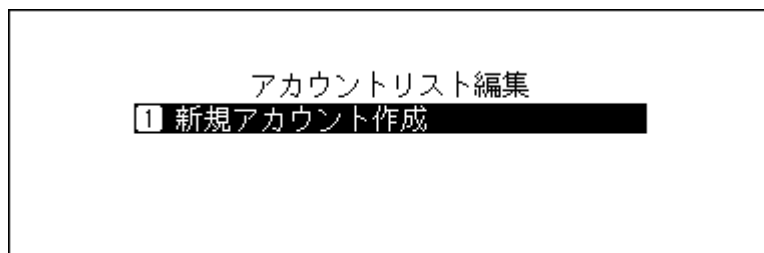
- 5 上下選択ボタンを押して「アカウント設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 6** 上下選択ボタンを押して「アカウントリスト編集」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 7** 上下選択ボタンを押して「新規アカウント作成」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 8** 上下選択ボタンを押してアカウントを追加したい音楽配信サイトを選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

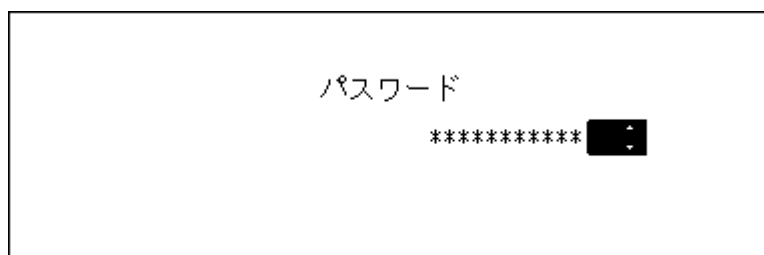


- 9** 上下選択ボタンを押してアカウント名を入力し、メニュー/決定ボタンを押して決定します。

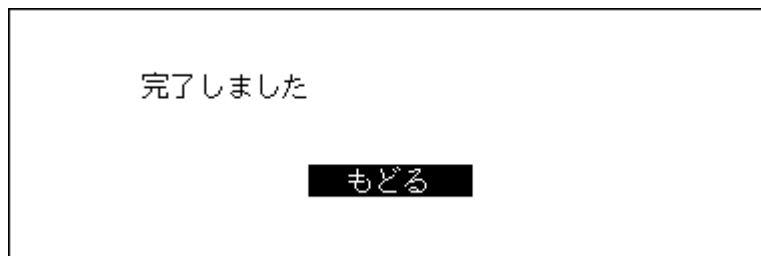
メモ: qobuzのアカウントでは、ほかの機能でqobuzのアカウント名およびパスワードを入力したことがある場合、この手順でのアカウント名およびパスワードの入力は不要となることがあります。



- 10** 上下選択ボタンを押してパスワードを入力し、メニュー/決定ボタンを押して決定します。



- 11** 入力したアカウント名、パスワードが正しければ、以下の画面が表示されます。メニュー/決定ボタンを押します。



以上で、OTOTOY/mora/HIGHRESAUDIO/qobuzのアカウントを追加する手順は完了です。OTOTOY/mora/HIGHRESAUDIO/qobuzから楽曲をダウンロードできるようになります。

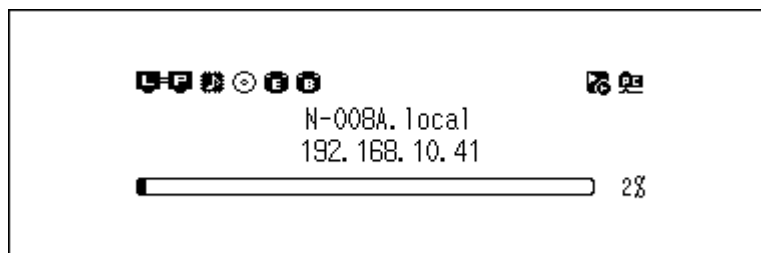
アカウントを追加すると、自動ダウンロード機能の定期チェックは自動的にONになります。

メモ: すぐにダウンロードしたいときは、「設定」→「自動ダウンロード」→「定期チェック」で、「ON」を選択した状態でメニュー/決定ボタンを押してください。ダウンロードを開始します。

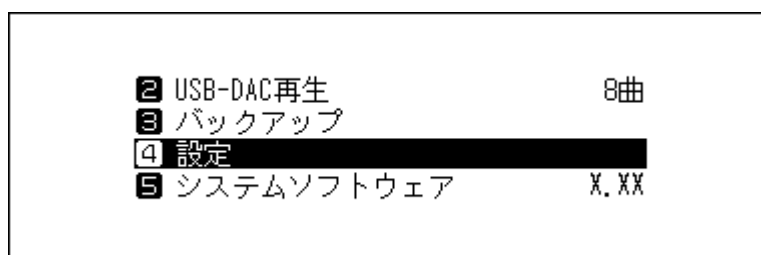
定期チェックをON/OFFする

自動ダウンロード機能では、音楽配信サイトで購入した音源ファイルを定期的にチェックします。定期チェックを一時的にOFFにしたいときや、もう一度ONにしたいときは以下の手順を行ってください。

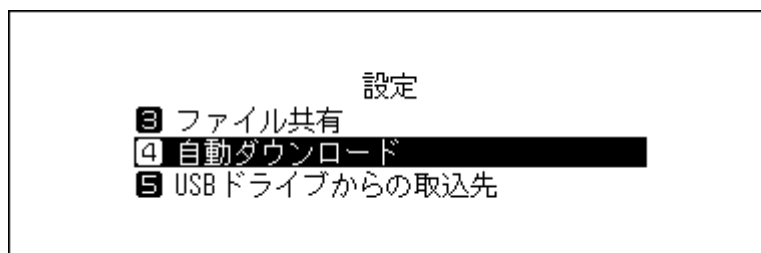
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



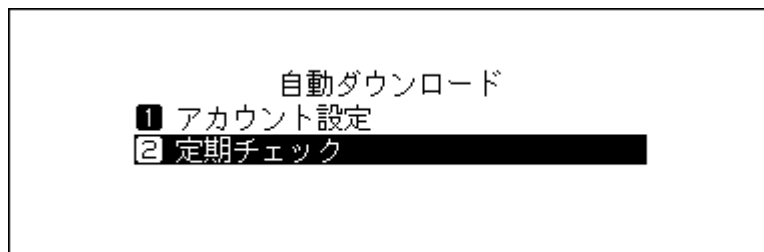
- 2** 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



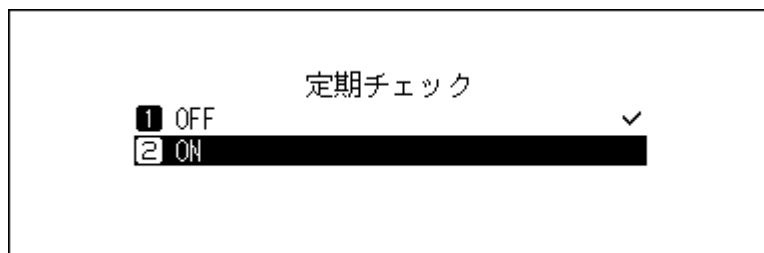
- 3** 上下選択ボタンを押して「自動ダウンロード」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



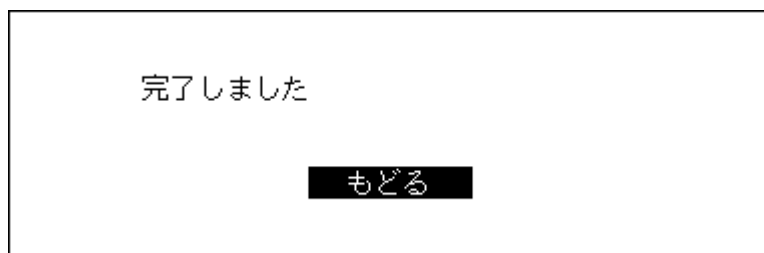
- 4** 上下選択ボタンを押して「定期チェック」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 5** 上下選択ボタンを押して「OFF」または「ON」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 6** メニュー/決定ボタンを押します。

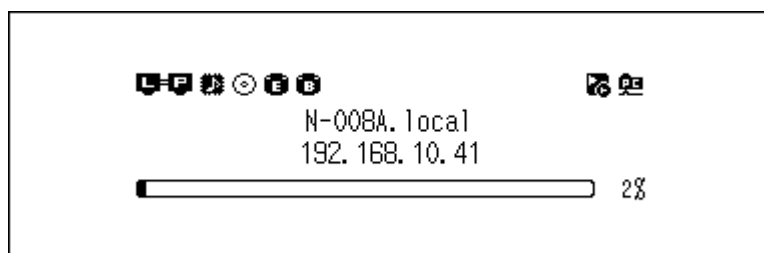


以上で、定期チェックをON/OFFする手順は完了です。

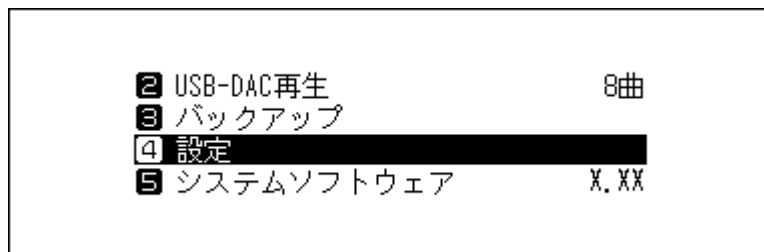
アカウントを削除する

追加したアカウントを削除するときは、以下の手順を行ってください。

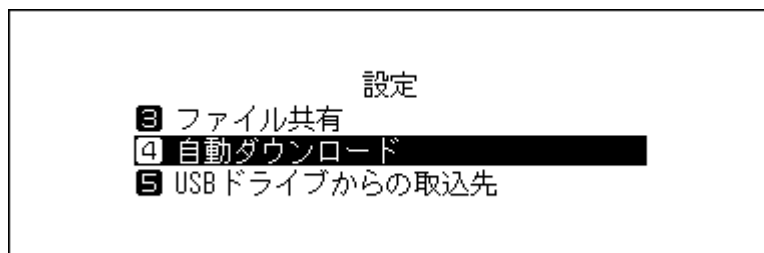
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



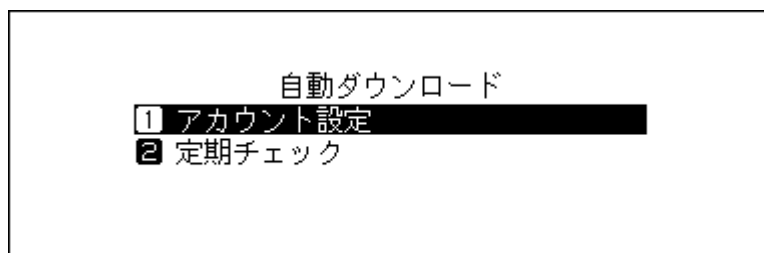
2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



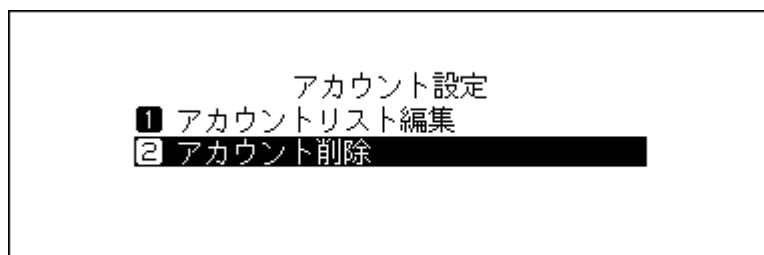
3 上下選択ボタンを押して「自動ダウンロード」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



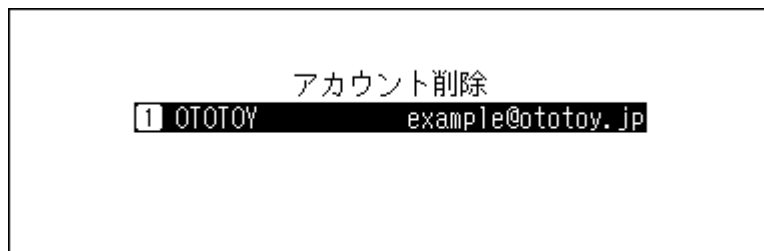
4 上下選択ボタンを押して「アカウント設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



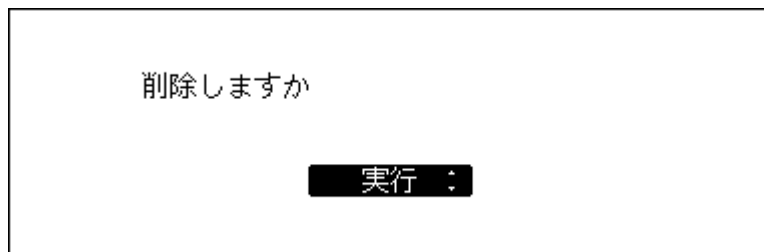
5 上下選択ボタンを押して「アカウント削除」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



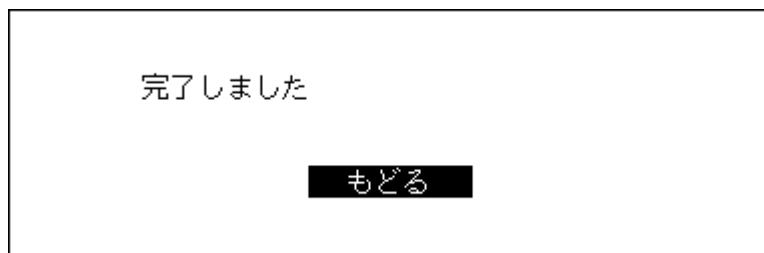
6 上下選択ボタンを押して削除するアカウントを選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



7 上下選択ボタンを押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



8 メニュー/決定ボタンを押します。



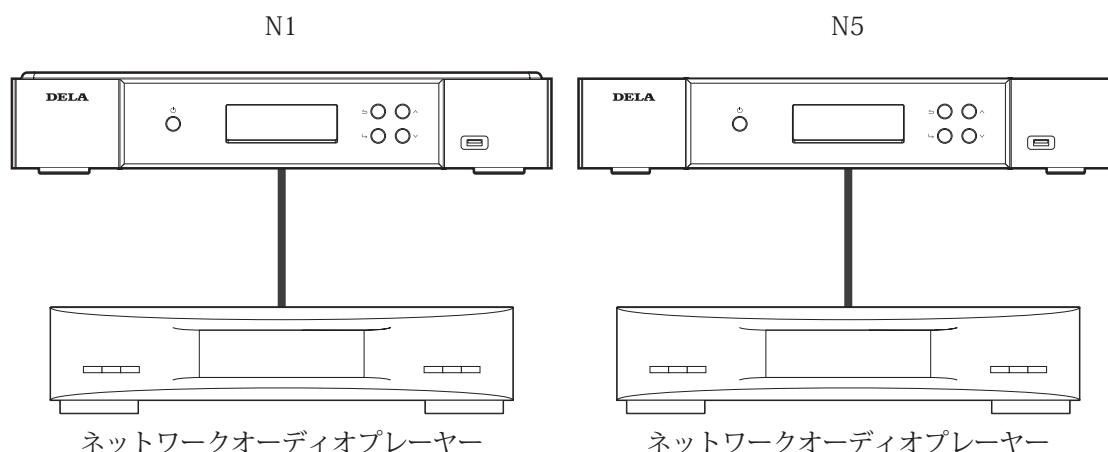
以上で、アカウントを削除する手順は完了です。

メモ: アカウントをすべて削除すると、自動ダウンロード機能の定期チェックは自動的にOFFになります。

ネットワークオーディオプレーヤーを使った楽曲再生

本製品に取り込んだ楽曲をネットワークオーディオプレーヤーで再生できます。接続しているオーディオ機器によって操作が異なるため、楽曲の再生手順はオーディオ機器の取扱説明書を参照してください。

メモ: 増設USBドライブ内の楽曲を配信することもできます。詳細については、第3章の[「増設USBドライブの楽曲を配信する」\(P.43\)](#)を参照してください。



取り込んだ楽曲を配信する

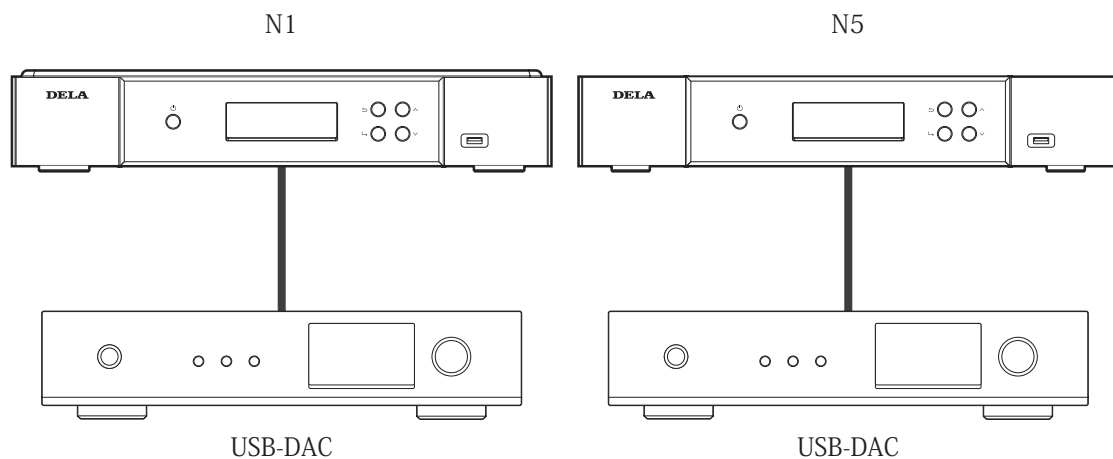
本製品で配信に対応しているファイルの拡張子は次のとおりです。

配信対応ファイル形式

拡張子	mp3、wma、wav、lpcm、pcm、ogg、m4a、mp4、3gp、flac、m3u、mpa、aac、apl、ac3、aif、aiff、mp2、mp1、dsf、dff
-----	--

USB-DACを使った楽曲再生

本製品はデジタル信号をアナログ信号に変換する「USB-DAC」に対応しています。本製品にUSB-DACを接続することで、本製品に取り込んだ楽曲や外付けUSBドライブの楽曲を、パソコンを使用せずに再生できます。楽曲を再生するには、本体前面のボタン、またはスマートフォンやタブレットにインストールされているコントローラーアプリを使用します。



本製品または外付けUSBドライブの楽曲を再生する

USB-DAC再生機能を使って楽曲を再生するときは、本体前面のボタンを使って操作するか、スマートフォンまたはタブレットにインストールしたコントローラーアプリが必要です。再生機器で使用可能なコントローラーアプリの操作方法については、アプリのヘルプを参照してください。

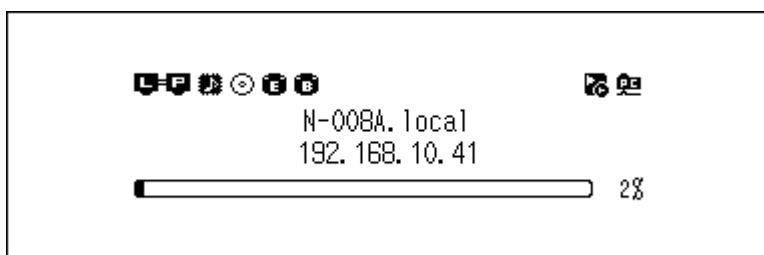
本体前面のボタンを使用して再生するには、以下の手順を行ってください。

メモ: 本体前面のボタンを使用して再生するには、使用するメディアサーバーがTwonkyServerに設定されている必要があります。メディアサーバーの設定は、「設定」-「楽曲データベース」-「メディアサーバー」から確認してください。

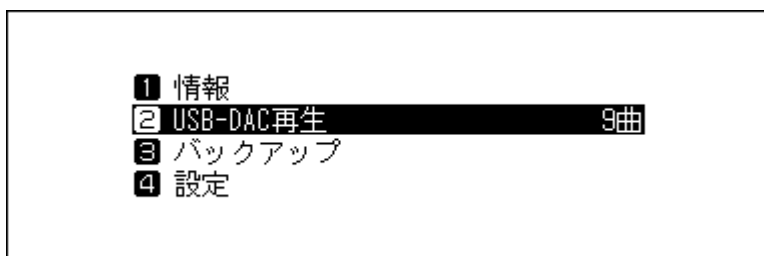
- 1 USB-DACを、N1のUSB-DAC接続用USB 3.0端子かUSB 2.0端子、またはN5のいずれかのUSB端子に接続します。

メモ: N1の場合、USB-DACは、USB-DAC接続用USB 3.0端子かUSB 2.0端子に接続することをおすすめしますが、本製品のほかのUSB端子に接続してもお使いいただけます。

- 2 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。

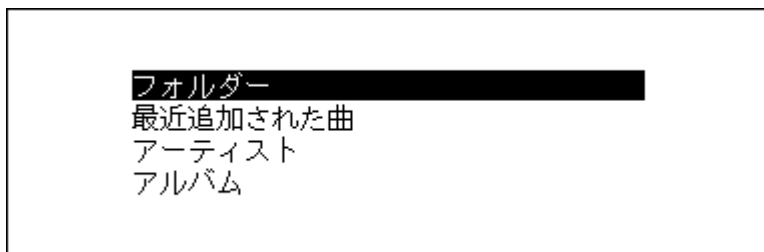


- 3 上下選択ボタンを押して「USB-DAC再生」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

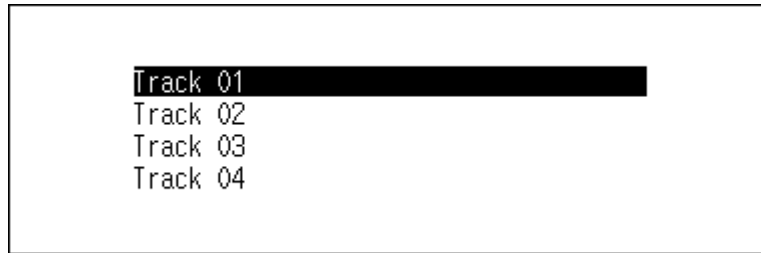


メモ: 使用するメディアサーバーがTwonkyServerに設定されている場合、「USB-DAC再生」の右側には、再生可能な楽曲数が表示されます。

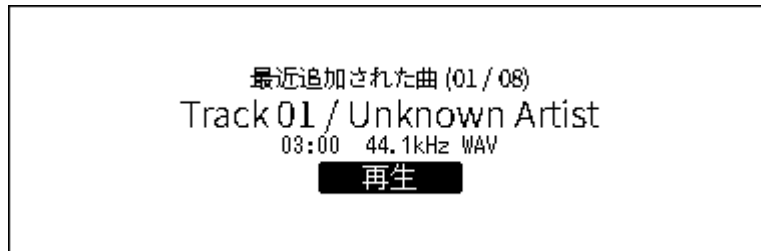
- 4 上下選択ボタンを押して任意のメニューを選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



5 上下選択ボタンを押して再生したい楽曲を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



6 メニュー/決定ボタンを押します。



以上で、本製品または外付けUSBドライブの楽曲を再生する手順は完了です。
USB-DAC再生機能を使って再生できる楽曲のファイル形式とサンプリングレートは以下のとおりです。

対応ファイル形式

ファイル形式	拡張子
FLAC	.flac
ALAC(Apple Lossless)/AAC	.m4a
AIFF	.aiff、.aif
WAV	.wav
DSDIFF	.dff
DSF	.dsf

対応サンプリングレート

- PCM形式：44.1kHz、48kHz、88.2kHz、96kHz、176.4kHz、192kHz、352.8kHz、384kHz、705.6kHz、768kHz
- DSD形式：2.8MHz、5.6MHz、11.3MHz、22.6MHz

光学ドライブを接続してCDを再生する

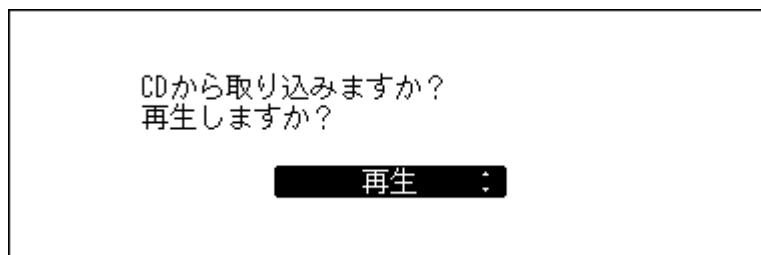
CDトランスポート機能を使うと、本製品に接続した光学ドライブにCDを入れて、CDからUSB-DAC経由で楽曲を再生できます。光学ドライブを接続してCDを再生するには、以下の手順を行ってください。

- 1 USB-DACと光学ドライブを、お使いの機器の仕様にあわせて、N1のUSB-DAC接続用USB 3.0端子かUSB 2.0端子、またはN5のいずれかのUSB端子に接続します。

メモ: N1の場合、USB-DACは、USB-DAC接続用USB 3.0端子かUSB 2.0端子に接続することをおすすめしますが、本製品のほかのUSB端子に接続してもお使いいただけます。

- 2 光学ドライブにCDを挿入すると、以下の画面が表示されます。本体前面の上下選択ボタンを押して「再生」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

CDの楽曲が再生されます。



以上で、光学ドライブを接続してCDを再生する手順は完了です。

メモ:

- 別のCDから再生したいときは、いったん再生を終了し、手順2からもう一度行ってください。
- 楽曲を再生中は光学ドライブやUSB-DACを本製品から取り外さないでください。
- CDトランスポート機能使用中は、本製品に保存されている楽曲をネットワークオーディオプレーヤーなどで再生できません。

楽曲再生中の操作について

楽曲再生中や一時停止中に本体前面のボタンを押したときの動作について説明します。

再生中

戻るボタン	再生を終了します。
メニュー/決定ボタン	再生を一時停止したり再開したりします。
上選択ボタン	アルバムの前の楽曲を再生します。
下選択ボタン	アルバムの次の楽曲を再生します。
上選択ボタン長押し	コントローラーアプリを使って楽曲を再生中に、再生を強制的に停止します。

一時停止中

上選択ボタン	アルバム全体のリピート再生、シャッフル再生のON/OFFを設定します。
下選択ボタン	情報表示ディスプレイの表示を、楽曲の再生時間または残り時間に切り替えます。

コントロールモードを変更する

本製品は工場出荷時の設定で、様々なコントローラーアプリでお使いいただける「ハイブリッドモード」に設定されていますが、お使いのコントローラーアプリにあわせてモードを変更することをおすすめします。コントロールモードを変更するには、以下の手順を行ってください。

Roon Labs LLC.製アプリをお使いになる場合は、コントローラーモードを「Roon Readyモード」に設定する必要があります。

UPnP AV/DLNA系モード

- UPnP/DLNA準拠モード: UPnP/DLNA規格に準拠したアプリを使用するときに選択します。
- プレイリストモード: OpenHome標準仕様に準拠したアプリを使用するときに選択します。
- ハイブリッドモード: UPnP/DLNA規格に準拠したアプリと、OpenHome標準仕様に準拠したアプリのどちらでも使用できます。

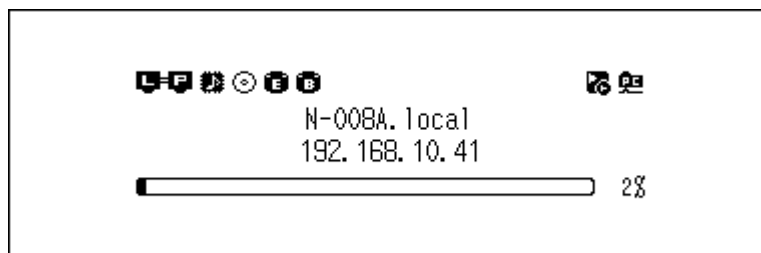
Roon Readyモード

Roon Labs LLC.製アプリを使用するときに選択します。

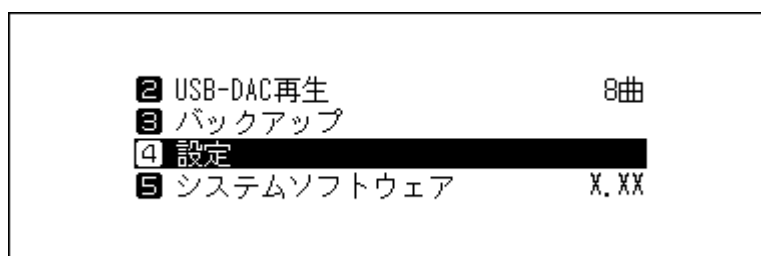
Roon Readyモードに設定すると、メディアサーバーの使用は停止されます。Roon Readyモードから別のモードに切り替える場合は、「設定」→「楽曲データベース」→「メディアサーバー」からメディアサーバーを設定し直してください。

メモ: 設定したコントロールモードがお使いのコントローラーアプリに対応していないと、コントローラーアプリで本製品が表示されません。

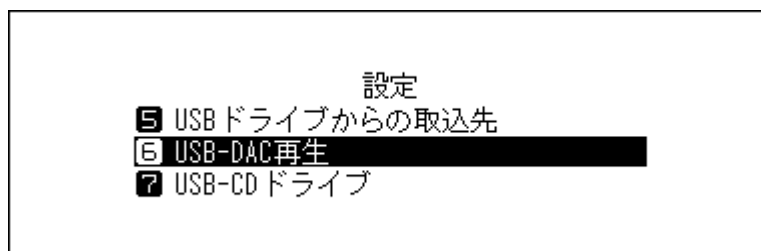
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



- 2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 3 上下選択ボタンを押して「USB-DAC再生」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

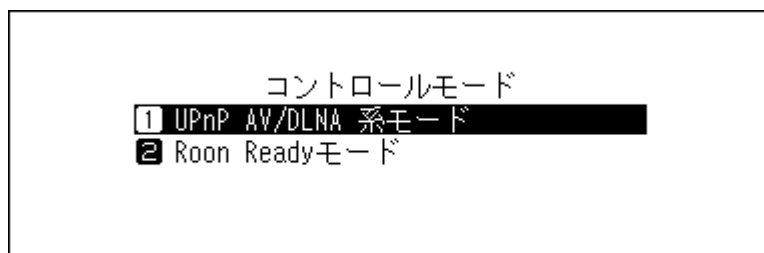


- 4** 上下選択ボタンを押して「コントロールモード」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

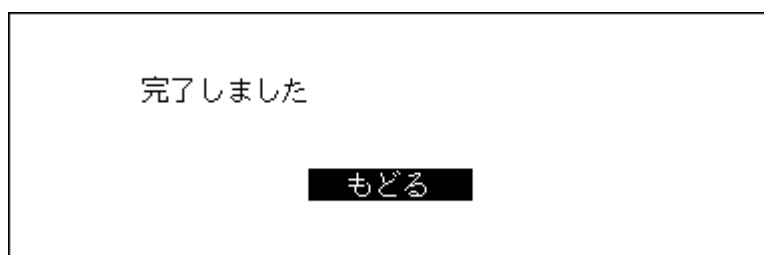


- 5** 上下選択ボタンを押してモードを選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

「UPnP/DLNA準拠モード」または「プレイリストモード」に設定する場合は、「UPnP AV/DLNA 系モード」選択してからモードを選択してください。



- 6** メニュー/決定ボタンを押します。



以上で、コントロールモードを変更する手順は完了です。

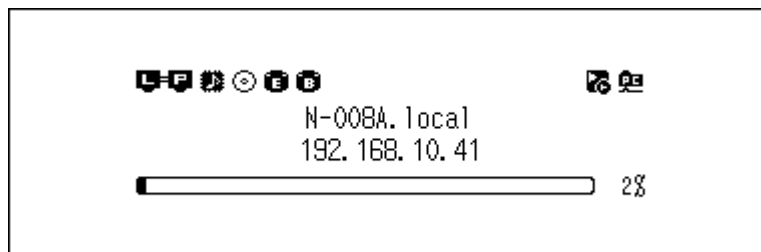
DSDファイルの再生モードを変更する

USB-DAC再生機能でDSDファイルを再生するときに使用する再生エンジンを設定します。設定できる再生モードは以下のとおりです。

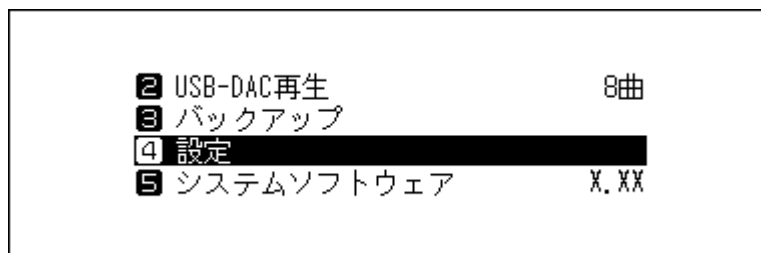
- **標準**:DSDファイルをPCMに変換せずそのまま再生します。通常はこちらを選択してください。
USB-DACがマーカーレス方式に対応していればマーカーレス方式、対応していなければDSD over PCM方式を自動で選択します。
- **DSD over PCM固定**:DSD over PCM方式固定で、DSDファイルをPCMに変換せずそのまま再生します。
- **PCM固定**:DSDファイルをPCMに変換して再生します。PCM専用のUSB-DACを接続するときに選択してください。

再生モードを変更するときは、以下の手順を行ってください。

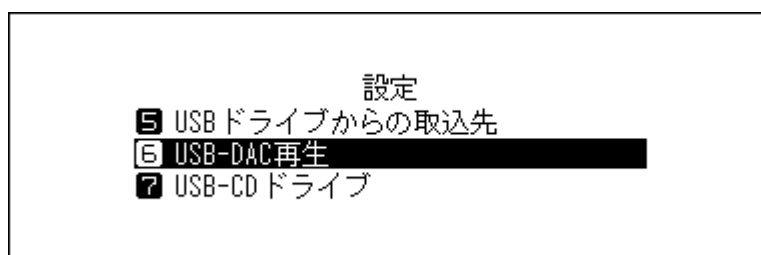
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押します。



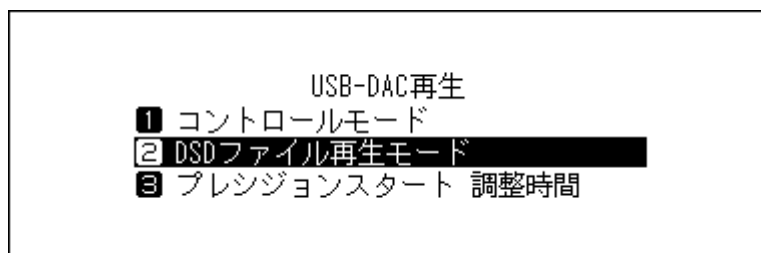
- 2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



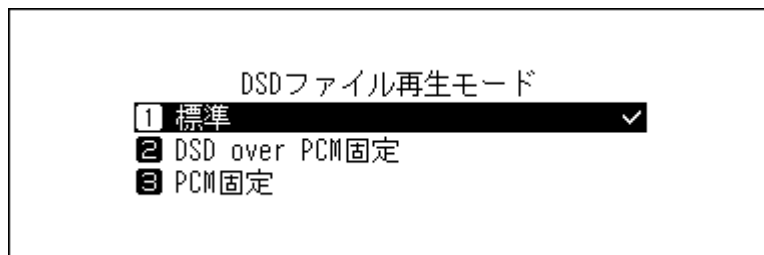
- 3 上下選択ボタンを押して「USB-DAC再生」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



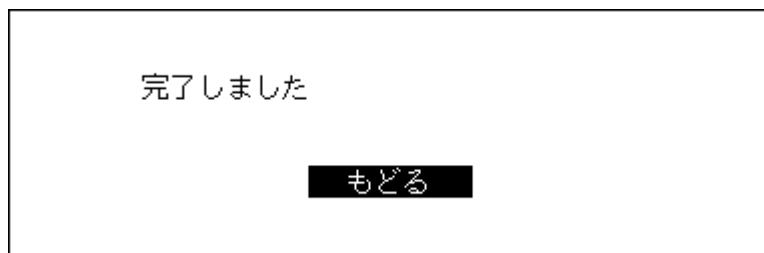
- 4 上下選択ボタンを押して「DSDファイル再生モード」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



5 上下選択ボタンを押して設定したいファイル再生モードを選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



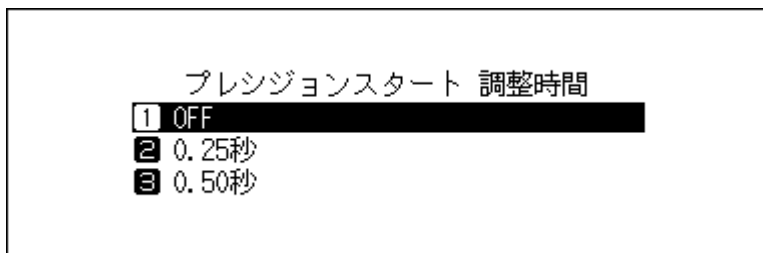
6 メニュー/決定ボタンを押します。



以上で、DSDファイルの再生モードを変更する手順は完了です。

メモ:「プレジジョンスタート調整時間」で、曲を再生するまでの待ち時間を短く設定できます。初期値は、最長の「3秒」に設定されています。

ただし、短く設定すると、お使いのUSB-DACによっては、再生する各ファイルのサンプリングレートが曲間で切り替わるときや、DSDファイルを再生するときに、曲の冒頭が再生されないことがあります。この場合は、曲の冒頭から正しく再生するように設定しなおしてください。



本製品の楽曲や設定のバックアップ

バックアップ動作について

本製品の設定や取り込んだ楽曲は外付けUSBドライブにバックアップできます。バックアップがあれば、万が一本製品に取り込んだ楽曲や設定を消去しても、復元できます。

バックアップの動作は、本製品に接続した外付けUSBドライブのフォーマット形式によって異なります。フォーマット形式ごとのバックアップ動作は以下のとおりです。

フォーマット形式	バックアップモード	バックアップ時の動作
NTFS形式	差分バックアップ	過去にバックアップしたデータを活用して、容量と時間を節約してバックアップします。
FAT32形式 exFAT形式	完全バックアップ	すべてのデータをバックアップします。

メモ:

- 対応の外付けUSBドライブは当社ホームページ(dela-audio.com)を参照してください。
- バックアップUSBドライブにすでにデータが保存されていた場合でも、バックアップを実行することによってデータが消去されることはありません。
- FAT32形式やexFAT形式でフォーマットされた外付けUSBドライブを接続して差分バックアップするときは、外付けUSBドライブを本製品で初期化してから使用してください。本製品で初期化すると、外付けUSBドライブに保存されたデータはすべて消去され、NTFS形式でフォーマットされます。
- バックアップする前に、「設定」-「日付と時刻」が正しく設定されていることを確認してください。日付と時刻の設定は、差分バックアップや、バックアップデータの区別を行うために必要です。

差分バックアップとは

ファイルの場所(パス)、内容が前回バックアップ時と同一の場合、バックアップをスキップすることで、前回から変更のあったファイルや追加されたファイルだけをバックアップする機能です。

ファイルの場所が変更されると、内容が同一でもバックアップ対象になります。このため、たくさんのファイルを含むフォルダー名を変更すると、内容としては前回のバックアップから変化がなくても、変更されたフォルダー内のファイルはすべてバックアップ対象になりますのでご注意ください。

完全バックアップとは

内部ドライブのすべての内容を、そのままバックアップする機能です。

バックアップする

本製品に取り込んだ楽曲をバックアップするには、以下の手順を行ってください。

- 1 新規でバックアップするための外付けUSBドライブ、または過去に本製品に保存された楽曲をバックアップしたことがある外付けUSBドライブのいずれかを用意し、N1のバックアップ用ストレージ接続用USB 3.0端子か前面のUSB 3.0端子、またはN5のいずれかのUSB端子に接続します。

N1の前面のUSB 3.0端子、またはN5のいずれかのUSB端子に接続した場合は、以下の画面が表示されます。本体前面の上下選択ボタンを押して「バックアップ・復元」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。「完了しました」という旨のメッセージが表示されたら、メニュー/決定ボタンを押してください。

前面USBにドライブが接続されました。
用途を選択してください

バックアップ・復元:

- 2 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



 N-008A.local
 192.168.10.41
 2%

- 3 上下選択ボタンを押して「バックアップ」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

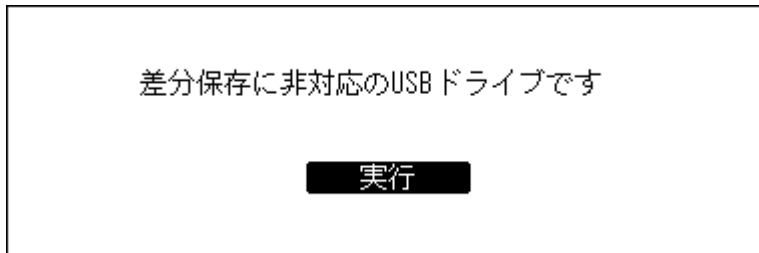
① 情報
 ② 楽曲情報の表示 9曲
 ③ **バックアップ**
 ④ 設定

- 4 上下選択ボタンを押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

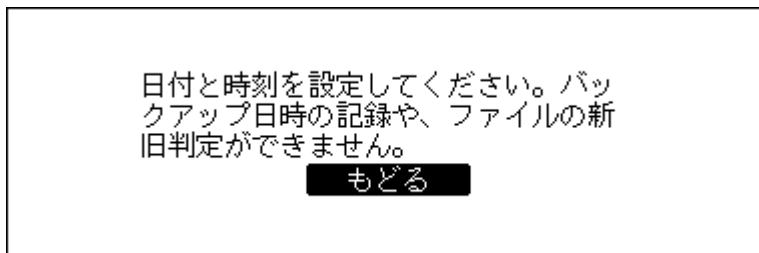
バックアップ
 ① **実行**
 ② 復元
 ③ 履歴表示

メモ:

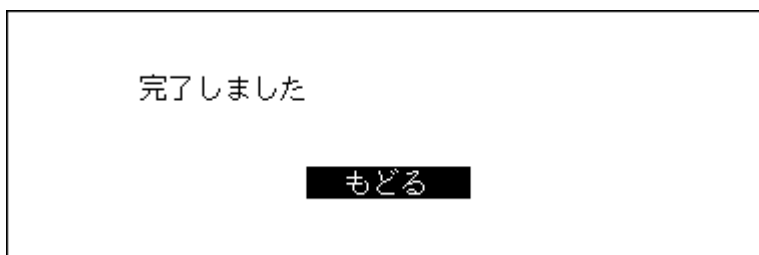
- 以下の画面が表示されたときは、メニュー/決定ボタンを押すと完全バックアップでバックアップを続行します。差分バックアップに変更するときは、戻るボタンを押して操作をキャンセルします。



- 以下の画面が表示されたときは、メニュー/決定ボタンを押して操作をキャンセルし、「設定」-「日付と時刻」から日付と時刻を正しく設定しなおしてください。



5 メニュー/決定ボタンを押します。



6 外付けUSBドライブを取り外します。

以上で、バックアップする手順は完了です。

メモ: バックアップしたデータは、外付けUSBドライブの次のフォルダーに保存されます。

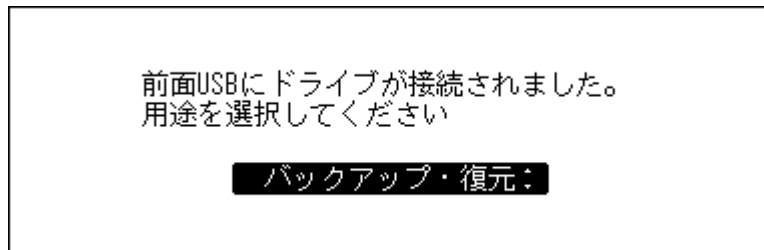
「.Anas.bak」-MACアドレス-バックアップした日時-「disk1」

※「.Anas.bak」フォルダーは通常隠しフォルダーとして扱われるため、パソコンの設定によっては表示されません。「.Anas.bak」フォルダーにパソコンからアクセスするときは、隠しフォルダーを表示するようにパソコンの設定を変更してから使用してください。

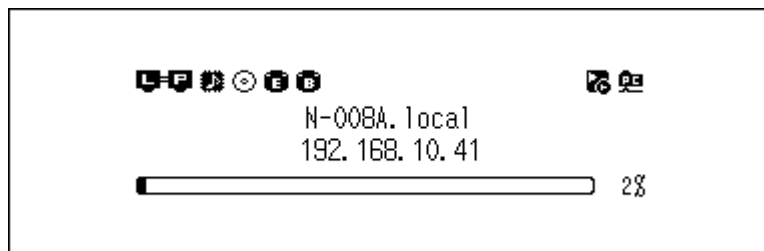
復元する

バックアップした楽曲を本製品に復元するには、以下の手順を行ってください。

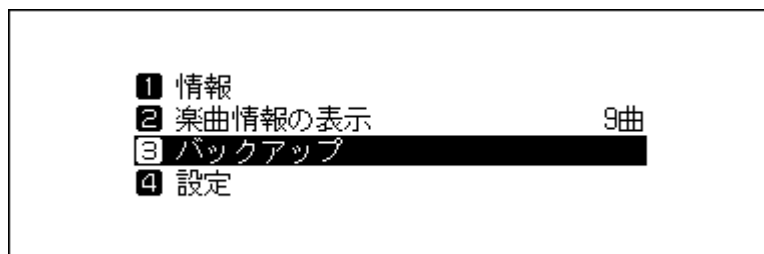
- 1 上記「バックアップする」の手順で楽曲をバックアップした外付けUSBドライブを、N1のバックアップ用ストレージ接続用USB 3.0端子か前面のUSB 3.0端子、またはN5のいずれかのUSB端子に接続します。
N1の前面のUSB 3.0端子、またはN5のいずれかのUSB端子に接続した場合は、以下の画面が表示されます。本体前面の上下選択ボタンを押して「バックアップ・復元」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。「完了しました」という旨のメッセージが表示されたら、メニュー/決定ボタンを押してください。



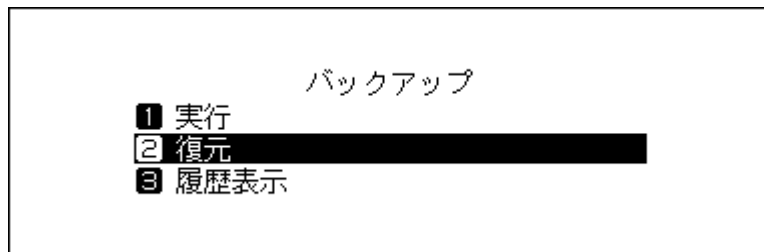
- 2 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



- 3 上下選択ボタンを押して「バックアップ」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 4 上下選択ボタンを押して「復元」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

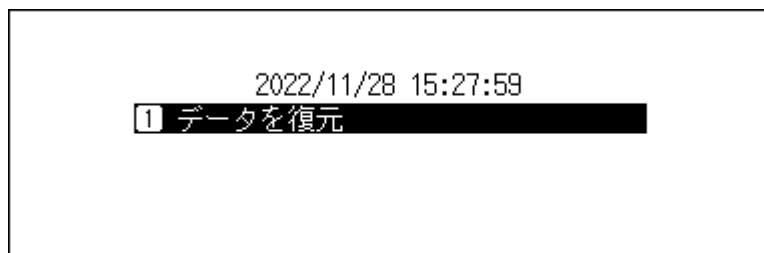


メモ: 「履歴表示」を選択すると、過去にバックアップした履歴を表示できます。復元する項目を選択する前に内容を確認したいときに使用してください。

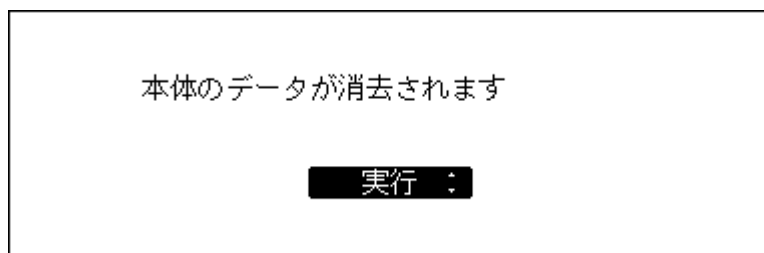
- 5** 上下選択ボタンを押してバックアップした日時を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



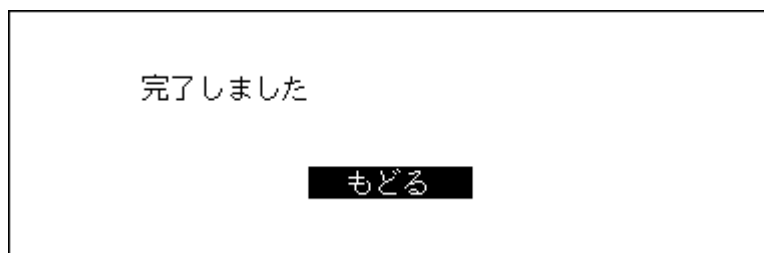
- 6** 上下選択ボタンを押して「データを復元」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



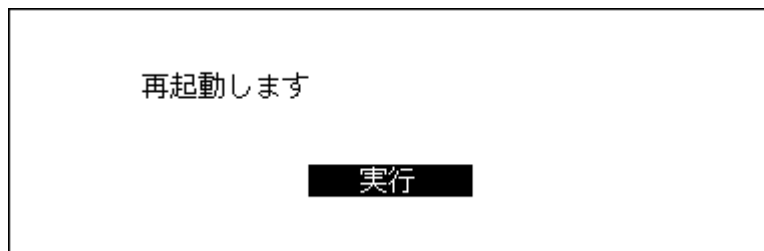
- 7** 上下選択ボタンを押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 8** メニュー/決定ボタンを押します。



- 9** メニュー/決定ボタンを押します。



- 10** 本製品が再起動します。ホーム画面が表示されるまでお待ちください。

- 11** ホーム画面が表示されたら、外付けUSBドライブを取り外します。
以上で、復元する手順は完了です。

取り込んだ楽曲の削除

本製品に取り込んだ楽曲を削除するときは、次のように行ってください。

楽曲をまとめて削除する

第3章の「[ドライブの初期化](#)」(P.43)を参照して、初期化を実行してください。

楽曲を個別に削除する

上記「[取り込んだ楽曲を確認する](#)」(P.20)の「[パソコンで確認する場合](#)」(P.21)に記載の手順で本製品のフォルダーを開き、パソコンから楽曲(ファイル)を削除してください。

第3章 応用操作

増設USBドライブを使用する

下記「[外付けUSBドライブを増設USBドライブとして接続する](#)」(P.42)の手順で、外付けUSBドライブを増設USBドライブとして本製品に接続すると、次の操作が行えるようになります。

- CDの楽曲の取り込み先を増設USBドライブに設定する
詳細は、下記「[取り込んだ楽曲の保存先を増設USBドライブに設定する](#)」(P.43)を参照してください。
- 増設USBドライブ内の楽曲をネットワークオーディオプレーヤーで直接再生する
詳細は、下記「[増設USBドライブの楽曲を配信する](#)」(P.43)を参照してください。

メモ:

- 対応の外付けUSBドライブは当社ホームページ(dela-audio.com)を参照してください。
- 増設USBドライブはネットワーク上に、「Expansion」フォルダーとして表示されます。

外付けUSBドライブを増設USBドライブとして接続する

N1の外部ストレージ接続用USB 3.0端子、またはN5のいずれかのUSB端子に接続します。

N5の場合、使用用途の選択画面で「そのまま使用」を選択します。

ホーム画面にが表示されたら接続完了です。

メモ:

- N5の場合、背面のUSB 2.0端子またはUSB 3.0端子を増設USBドライブ用端子に設定できます。増設USBドライブ用端子に設定すると、接続した外付けUSBドライブは自動的に増設USBドライブとして認識されるようになります。設定する場合は、上記の手順で外付けUSBドライブを増設USBドライブとして接続したあと、ホーム画面でメニュー/決定ボタンを押して、「背面 USB2.0(USB3.0)は拡張用として自動認識」を選択してください。詳細は、「[背面 USB2.0\(USB3.0\)は拡張用として自動認識\(N5のみ\)](#)」(P.69)を参照してください。
- 外付けUSBドライブを増設USBドライブとして接続すると、自動的に楽曲データベースの更新が行われます。楽曲データベースの更新を行うことで、増設USBドライブ内の楽曲の情報がお使いのコントローラーアプリに反映されます。

取り込んだ楽曲の保存先を増設USBドライブに設定する

取り込んだ楽曲の保存先を増設USBドライブに設定する場合は、上記[「外付けUSBドライブを増設USBドライブとして接続する」\(P.42\)](#)を行った後、「設定」→「USB-CDドライブ」の「外部ドライブ」を選択してください。この設定を行うには、保存先の増設USBドライブ1台だけが本製品に接続された状態にする必要があります。複数のUSBドライブが接続されている場合は、すべて取り外してから、保存先として使用する増設USBドライブ1台だけを本製品に接続してください。

メモ:

- データディスクから取り込んだデータは、増設USBドライブには保存されず、本製品内に保存されます。
- この設定にすると、楽曲の取り込み時にカバーアートファイルは取得されません。

増設USBドライブの楽曲を配信する

増設USBドライブ内の楽曲を、本製品に取り込まず、ネットワークオーディオプレーヤーで直接再生できます。上記[「外付けUSBドライブを増設USBドライブとして接続する」\(P.42\)](#)を行った後、コントローラーアプリの楽曲選択ツリーで「フォルダー」を選択し、「Expansion」フォルダーを開いてください。「Expansion」フォルダーに、増設USBドライブの楽曲が表示されます。「Expansion」フォルダーが表示されない場合は、「設定」→「楽曲データベース」から「楽曲データベースの更新」を行ってください。

増設USBドライブを取り外す

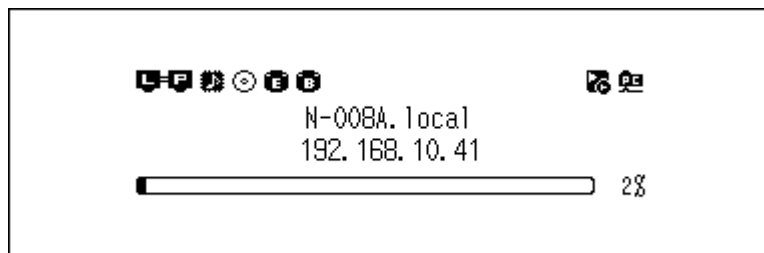
ホーム画面でメニュー/決定ボタンを押して、「外部ドライブの取り外し」(メニュー名は接続したUSB端子の位置によって変わります)を選択することで、増設USBドライブを本製品から安全に取り外すことができます。

ドライブの初期化

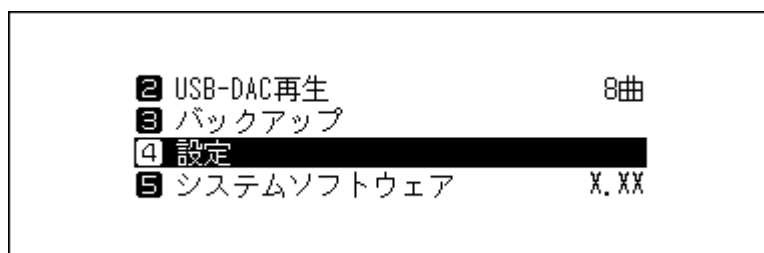
本製品内蔵のドライブや接続した外付けUSBドライブを初期化するときは、以下の手順を行ってください。ドライブを初期化すると、保存されているすべてのデータが消去されます。ドライブの初期化は、ドライブにデータが保存されていない状態で行うことをおすすめします。

内部ドライブを初期化する

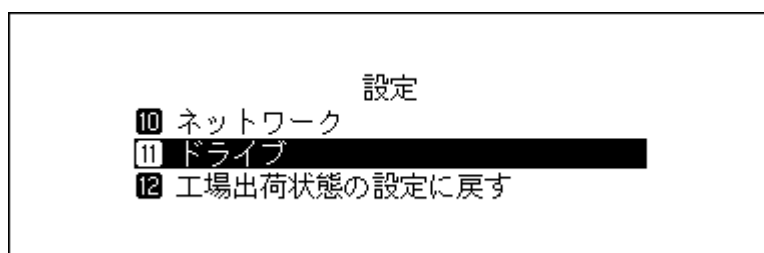
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



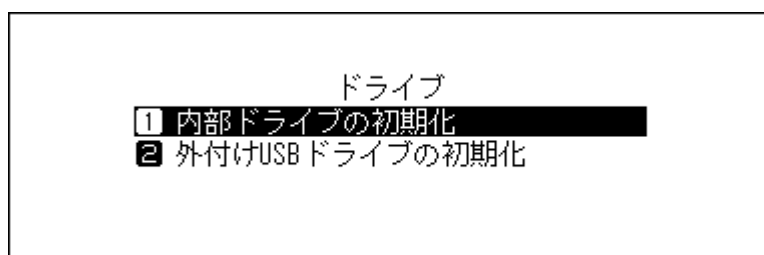
- 2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 3 上下選択ボタンを押して「ドライブ」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

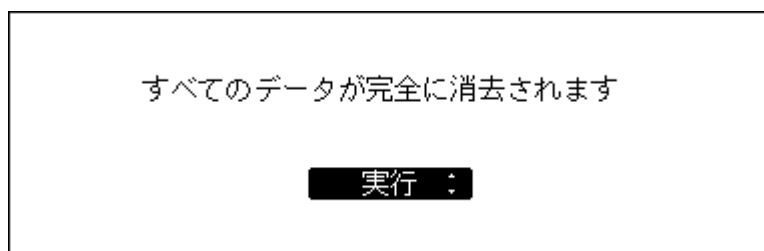


- 4 上下選択ボタンを押して「内部ドライブの初期化」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

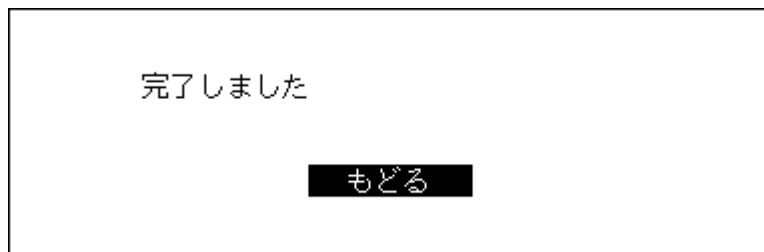


- 5 上下選択ボタンを押して「初期化」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

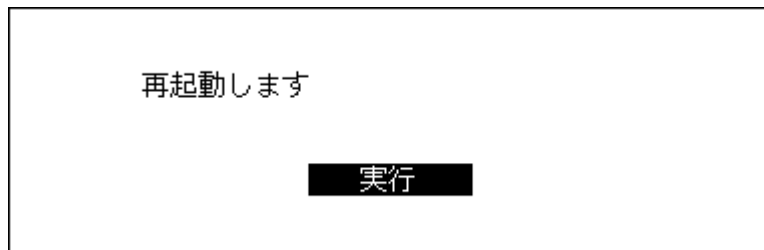
- 6 上下選択ボタンを押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



7 メニュー/決定ボタンを押します。



メモ: 以下の画面が表示されたら、メニュー/決定ボタンを押します。
本製品が再起動します。ホーム画面が表示されるまでお待ちください。



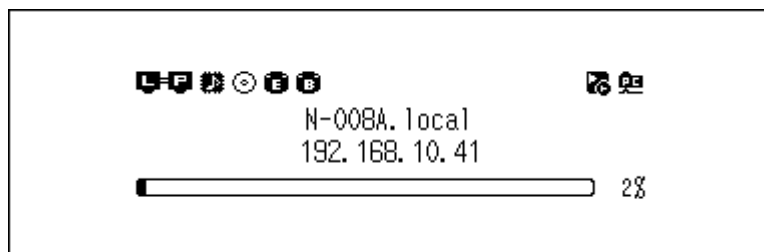
以上で、内部ドライブを初期化する手順は完了です。

外付けUSBドライブを初期化する

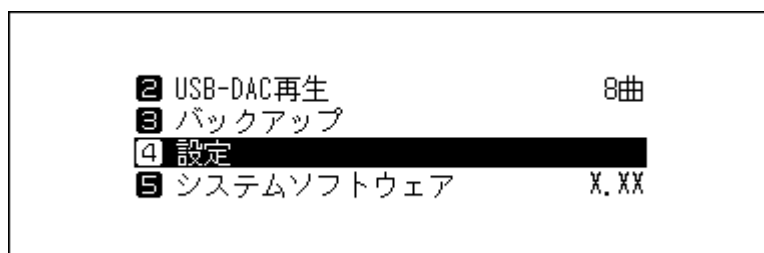
USBドライブを初期化するとNTFS形式でフォーマットされ、初期化後本製品の差分バックアップ用にお使いいただくことができますようになります。ただし、NTFS形式でフォーマットするとMacに接続して書き込むことはできなくなります。

メモ: 外付けUSBドライブを初期化するときは、初期化したい外付けUSBドライブ1台のみを接続し、それ以外は取り外してください。

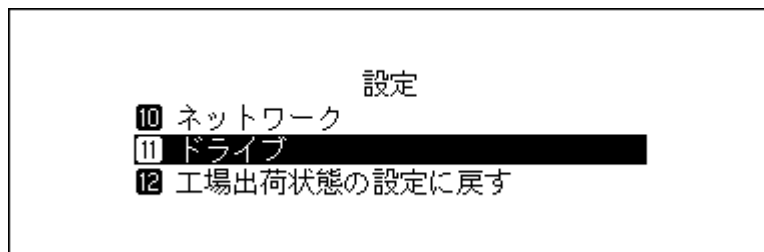
1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



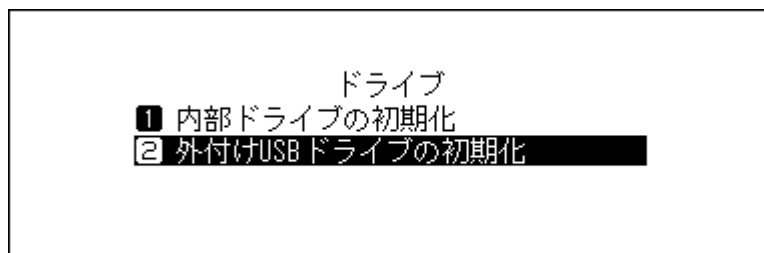
2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



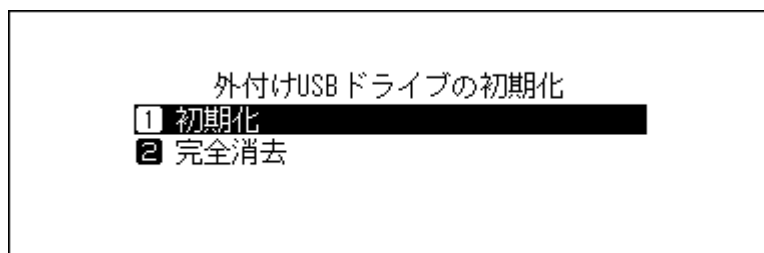
- 3** 上下選択ボタンを押して「ドライブ」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 4** 上下選択ボタンを押して「外付けUSBドライブの初期化」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

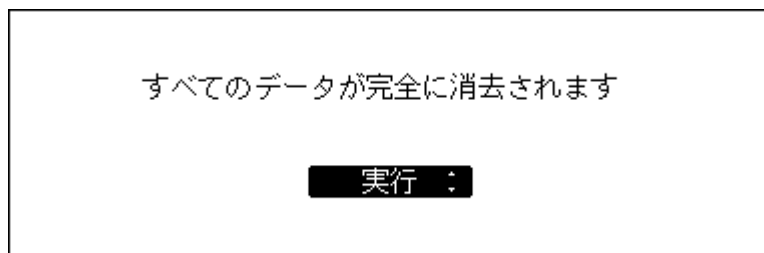


- 5** 上下選択ボタンを押して「初期化」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

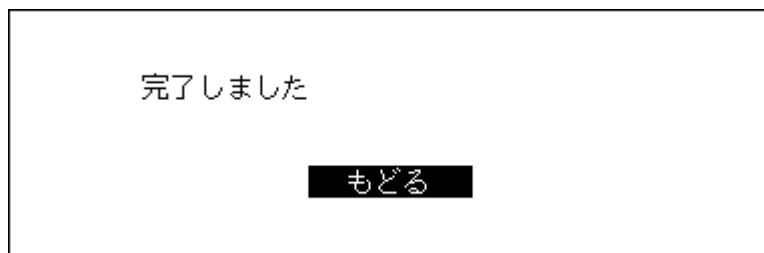


メモ: 複数の外付けUSBドライブを接続していると初期化を開始できません。初期化する外付けUSBドライブ以外は取り外し、もう一度おためしください。

- 6** 上下選択ボタンを押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 7** メニュー/決定ボタンを押します。



以上で、外付けUSBドライブを初期化する手順は完了です。

ドライブの完全消去

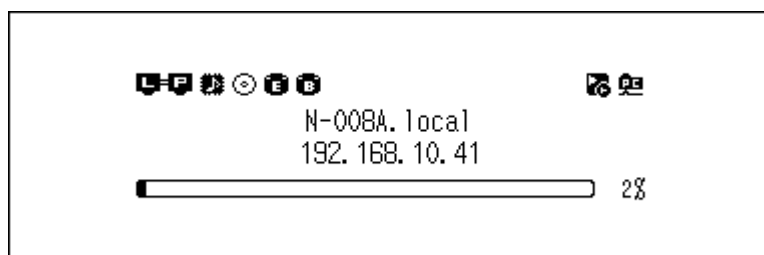
お客様が廃棄、譲渡、交換、修理などを行う際、ドライブ上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためにドライブの内容を完全に消去したいときは、以下の手順を行ってください。ドライブの全内容を消去し、「0」を上書きします。

【注意】本機能の実行には数日間かかります。その間、本製品の電源はONにした状態でお待ちください。本機能実行中は、ほかの機能は使用できません。

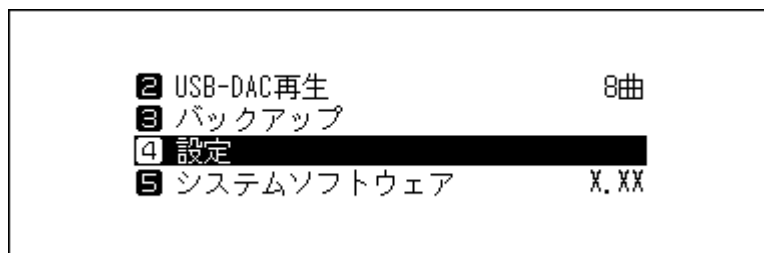
通常、ドライブ消去には上記「[内部ドライブを初期化する](#)」(P.44)に記載の手順を行ってください。本機能は使用しないことをおすすめします。

ここでは、内部ドライブを完全消去する手順を例に説明します。

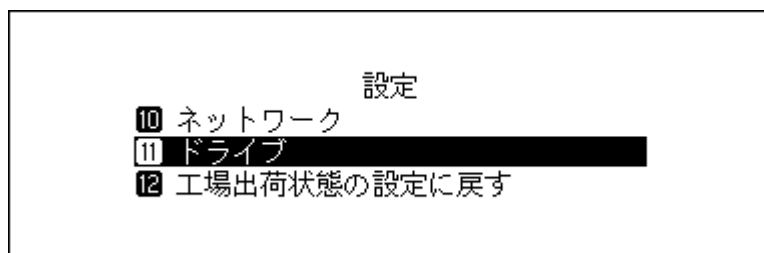
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



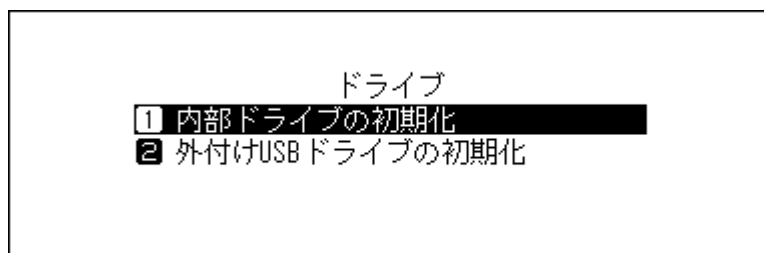
- 2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



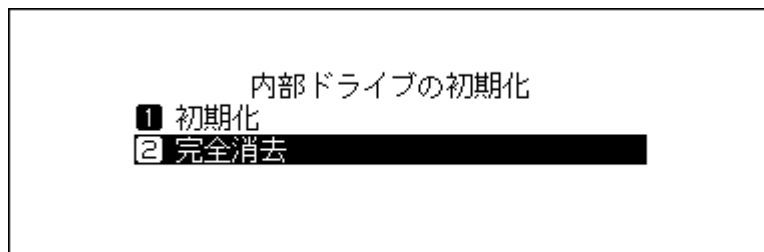
- 3 上下選択ボタンを押して「ドライブ」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



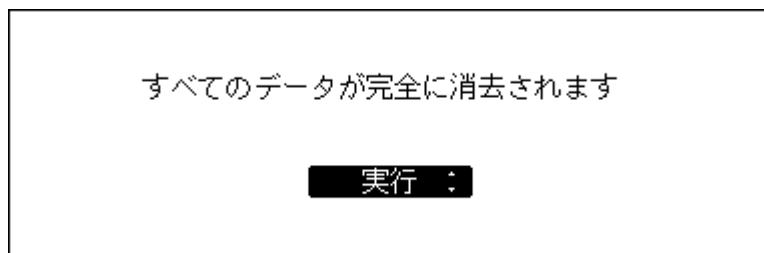
- 4 上下選択ボタンを押して「内部ドライブの初期化」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



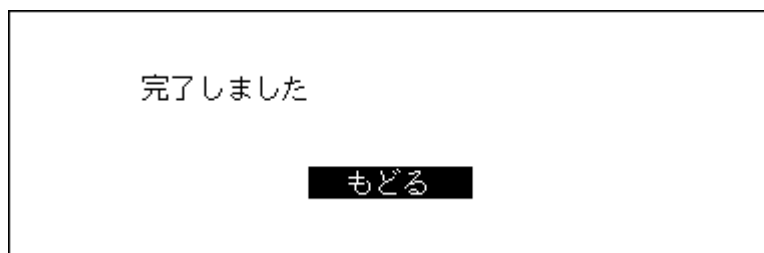
5 上下選択ボタンを押して「完全消去」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



6 上下選択ボタンを押して「実行」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



7 メニュー/決定ボタンを押します。

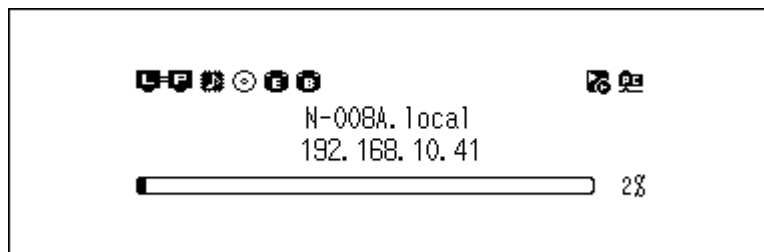


以上で、ドライブを完全消去する手順は完了です。

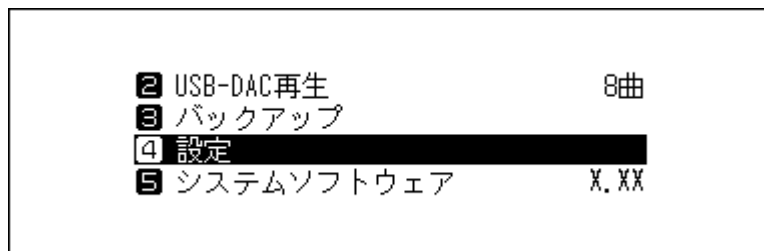
IPアドレスの変更

本製品のIPアドレスを変更するときは、以下の手順を行ってください。IPアドレスを変更すると、パソコンとの接続や楽曲配信は中断されます。IPアドレスの変更は、パソコンとの接続や再生が終了してから行うことをおすすめします。

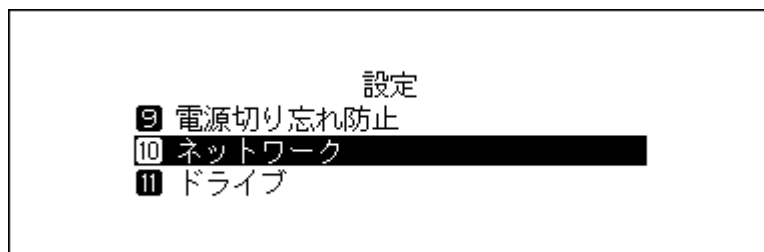
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



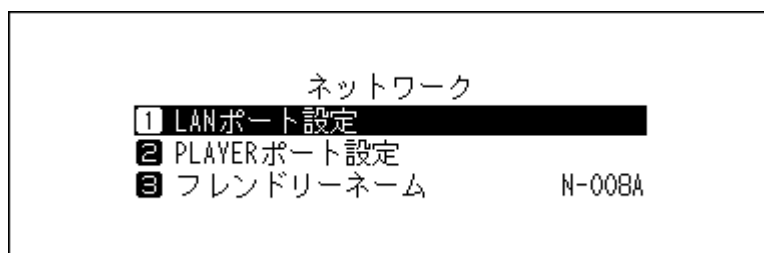
- 2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



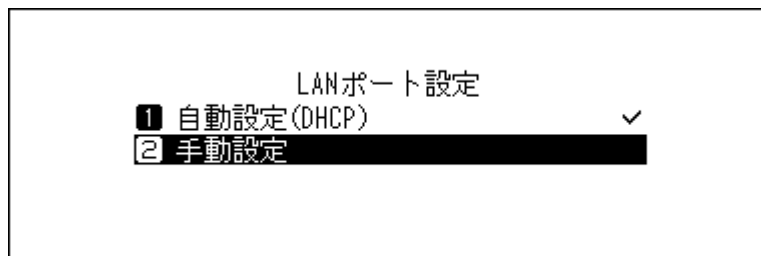
- 3 上下選択ボタンを押して「ネットワーク」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 4 上下選択ボタンを押して「LANポート設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



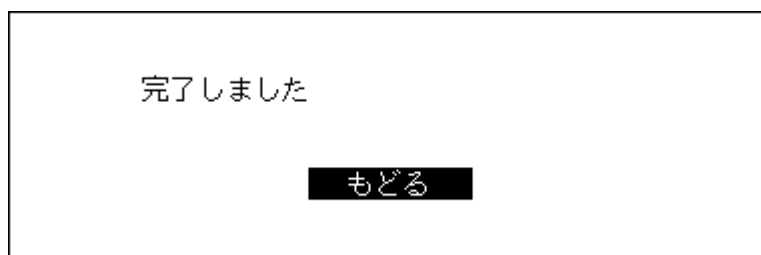
- 5** 上下選択ボタンを押してIPアドレスを自動で設定するか、手動で設定するかを選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



メモ:

- 自動でIPアドレスを設定するには、ルーターのDHCPサーバー機能が有効に設定されている必要があります。
- 「手動設定」を選択した場合、表示された画面でIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーを入力してください。

- 6** メニュー/決定ボタンを押します。

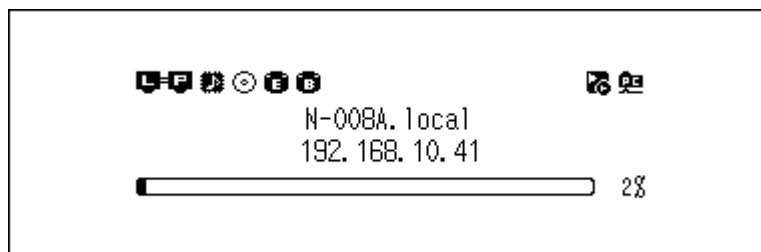


以上で、IPアドレスを変更する手順は完了です。

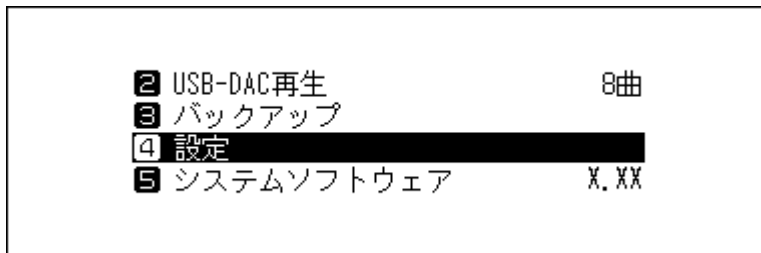
フレンドリーネーム(ホスト名)の変更

本製品のフレンドリーネーム(ホスト名)を変更するときは、以下の手順を行ってください。フレンドリーネーム(ホスト名)を変更した後、本製品は再起動します。楽曲の取り込みや再生などの操作は中断されます。フレンドリーネーム(ホスト名)の変更は、楽曲の取り込みや再生が終了してから行うことをおすすめします。

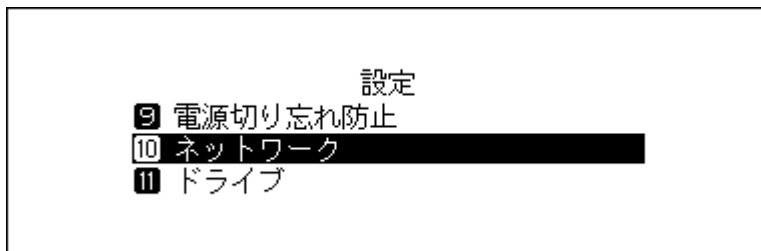
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



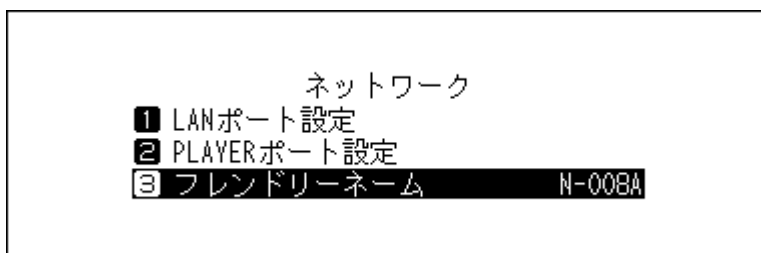
2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



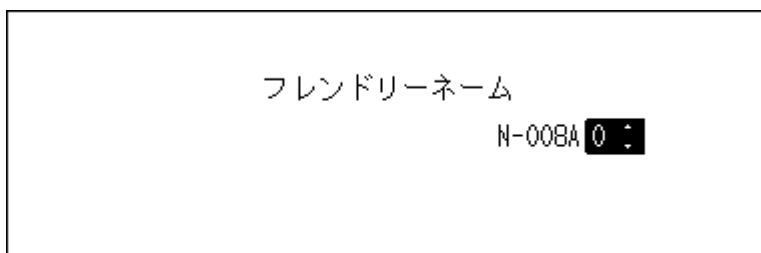
3 上下選択ボタンを押して「ネットワーク」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



4 上下選択ボタンを押して「フレンドリーネーム」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



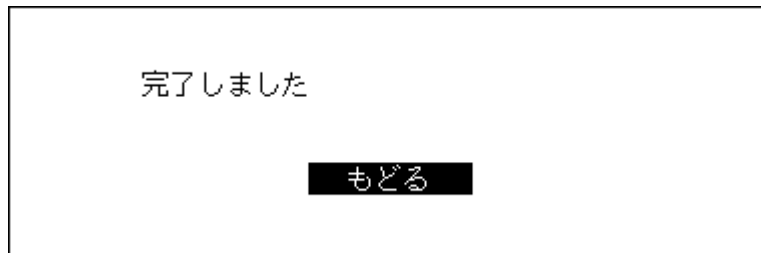
5 上下選択ボタンを押してフレンドリーネーム(ホスト名)を入力し、メニュー/決定ボタンを押します。



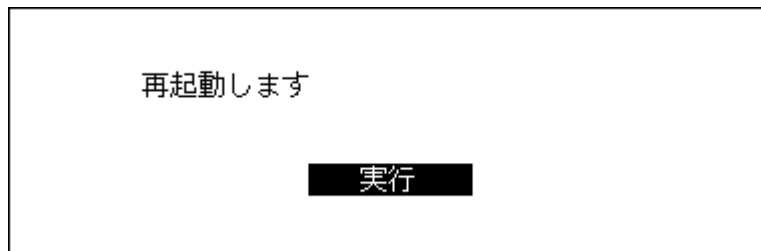
メモ:

- フレンドリーネームで選択できる文字は、0～9、A～Z、-(ハイフン)です。
- 戻るボタンで右から1文字ずつ削除できます。フレンドリーネームを全文字変更するときは、戻るボタンを複数回押して先頭文字以外の文字を削除し、先頭文字の入力状態にしてから文字を選択してください。
- メニュー/決定ボタンを押すと選択した文字を決定し、次の文字が選択できる状態です。メニュー/決定ボタンを2回押すとフレンドリーネームを決定します。
- 戻るボタンを複数回押してフレンドリーネームの文字をすべて削除すると、フレンドリーネーム入力画面から前の画面に戻ります。

6 メニュー/決定ボタンを押します。



7 メニュー/決定ボタンを押します。



8 本製品が再起動します。ホーム画面が表示されるまでお待ちください。

以上で、フレンドリーネーム(ホスト名)を変更する手順は完了です。

日時の設定

本製品に内蔵の時計を合わせるときは、以下の手順を行ってください。

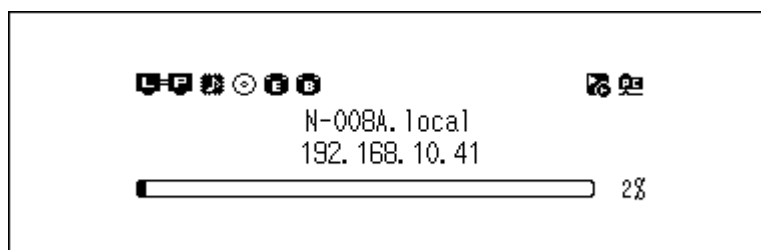
メモ: ダウンロードなど、インターネット接続前提のサービスを使用する場合は、「自動設定」を選択してください。

NTP機能について

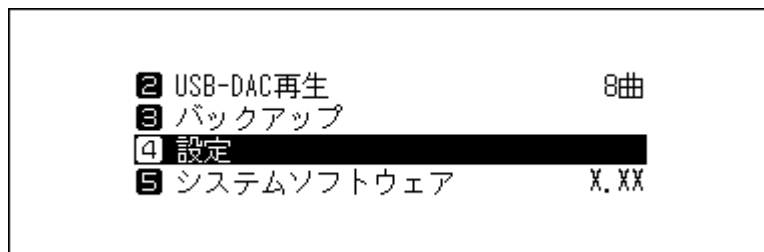
日時の設定を「自動設定」にすると、NTPサーバーを使用して時刻を自動的に補正します。デフォルトのNTPサーバー(ntp.jst.mfeed.ad.jp)は、インターネットマルチフィード株式会社のものです。詳しくは<http://www.jst.mfeed.ad.jp/>を参照してください。

本サービスの利用につきましては、利用者ご自身の責任において行っていただくよう、お願いいたします。本サービスの利用、停止、欠落およびそれらが原因となり発生した損失や損害については一切責任を負いません。

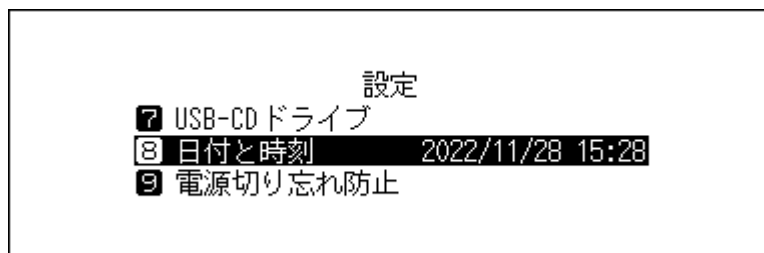
1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



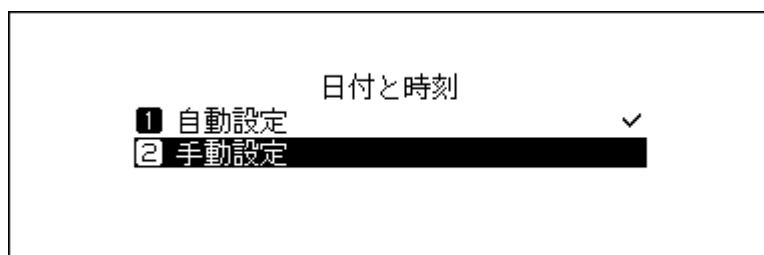
2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



3 上下選択ボタンを押して「日付と時刻」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



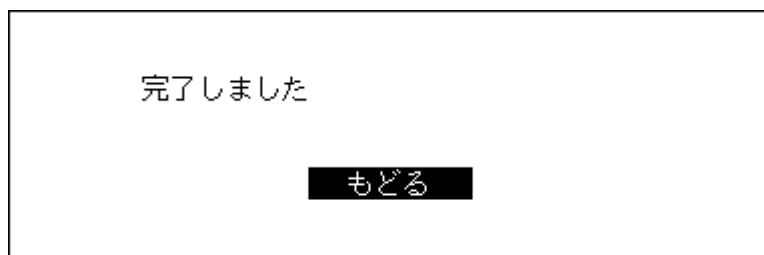
4 上下選択ボタンを押して日時を自動で設定するか、手動で設定するかを選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



メモ: 自動で日時を設定するには、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。

5 「手動設定」を選択したときは、上下選択ボタンを押して日時を設定し、メニュー/決定ボタンを押します。

6 メニュー/決定ボタンを押します。



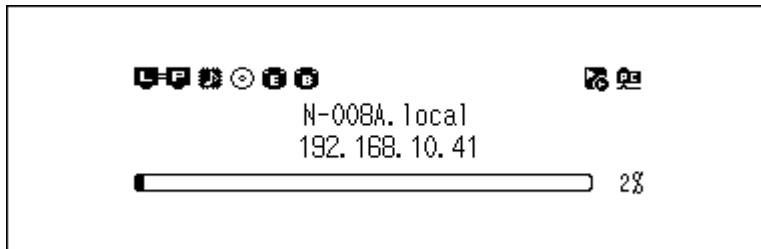
以上で、日時を設定する手順は完了です。

情報表示ディスプレイおよびランプの設定

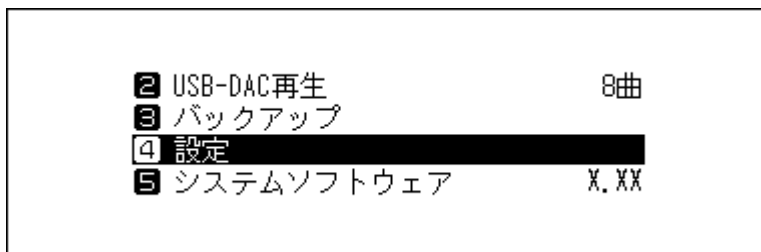
情報表示ディスプレイやランプを消灯したり、明るさを変更できます。

情報表示ディスプレイの明るさを調整する

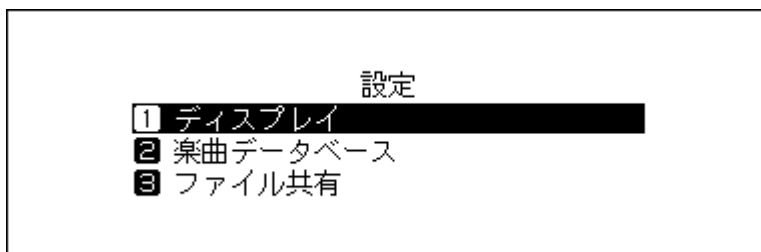
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



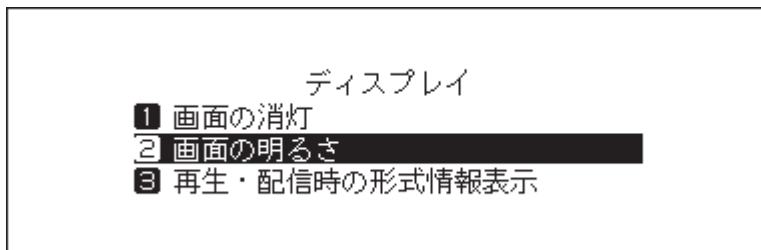
- 2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 3 上下選択ボタンを押して「ディスプレイ」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。

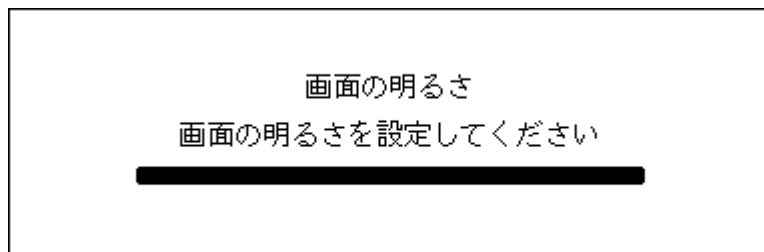


- 4 上下選択ボタンを押して「画面の明るさ」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



メモ:「画面の消灯」を選択すると、情報表示ディスプレイを消灯できます。消灯時に本体のいずれかのボタンを押すと復帰します。

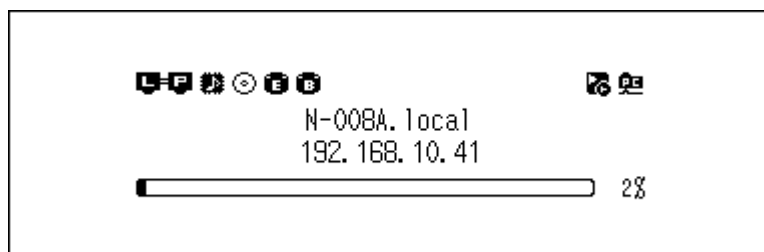
- 5** 上下選択ボタンを押して画面の明るさを調整し、メニュー/決定ボタンを押します。



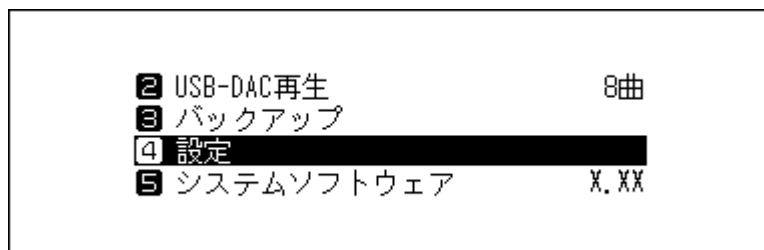
以上で、情報表示ディスプレイの明るさを調整する手順は完了です。

電源表示ランプの明るさを調整する

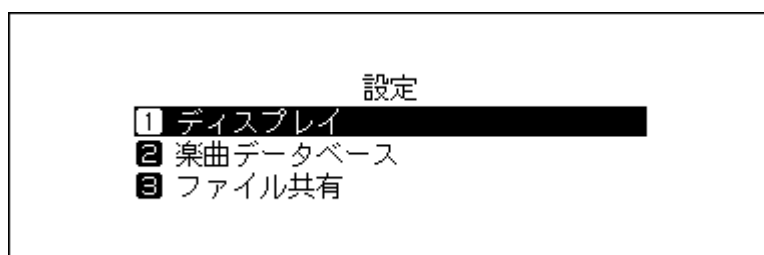
- 1** ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



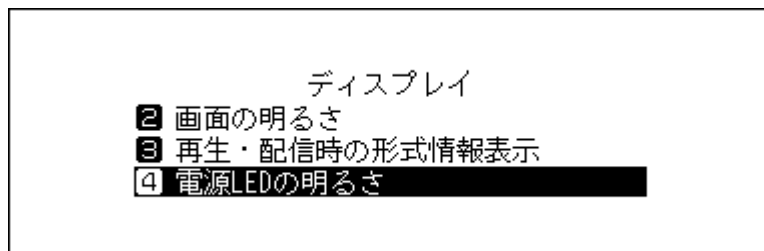
- 2** 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



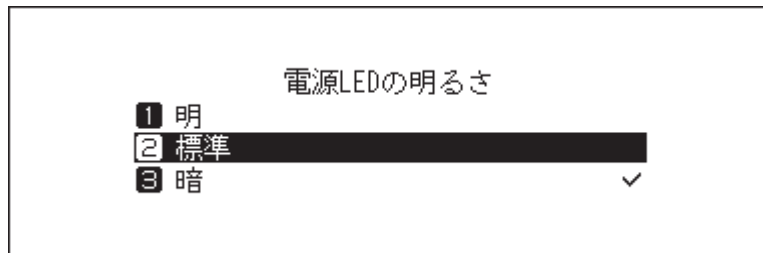
- 3** 上下選択ボタンを押して「ディスプレイ」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



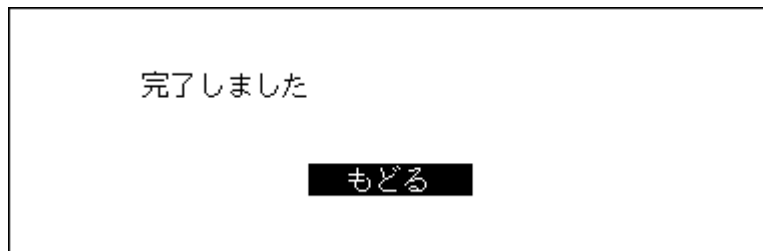
- 4** 上下選択ボタンを押して「電源LEDの明るさ」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



5 上下選択ボタンを押して明るさを選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



6 メニュー/決定ボタンを押します。



以上で、電源表示ランプの明るさを調整する手順は完了です。

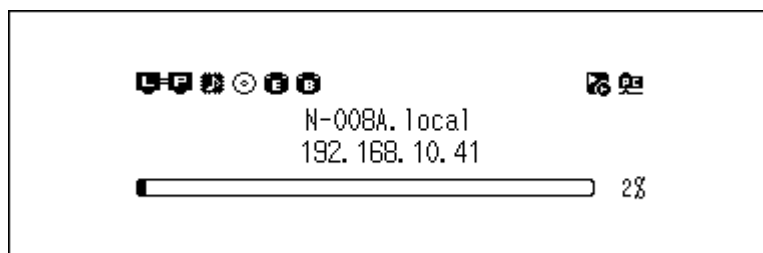
電源切り忘れ防止機能の設定

電源切り忘れ防止機能は、一定時間本製品を使用しないと本製品の電源を自動的に切る機能です。設定を変更するときは、以下の手順を行ってください。

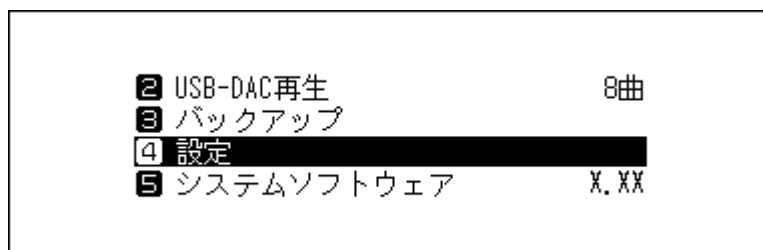
なお、本製品が以下の状態だと、本機能により本製品の電源がOFFになることはありません。

- 電源がONのネットワークオーディオプレーヤーが接続されている。
- 電源がONのUSB-DACが接続されている。
- パソコンからアクセスされている。
- メディアサーバーにアクセスしている。

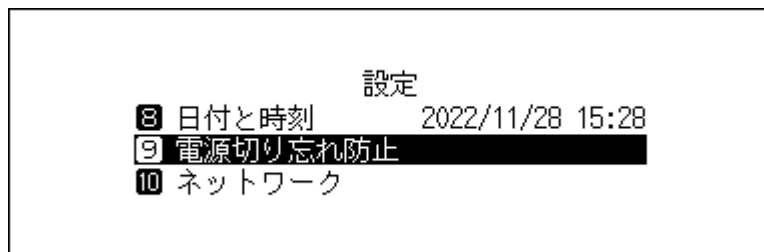
1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



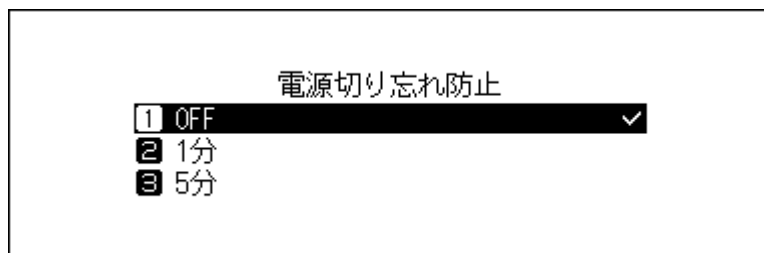
2 上下選択ボタンを押して「設定」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



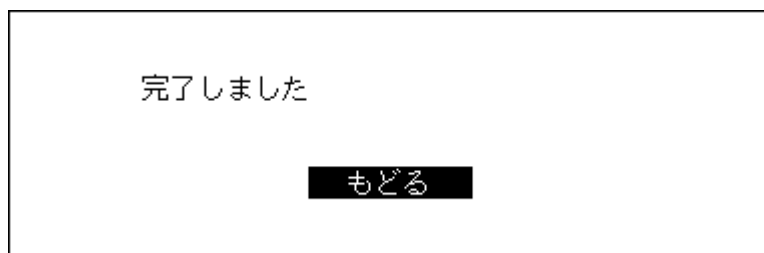
3 上下選択ボタンを押して「電源切り忘れ防止」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



4 上下選択ボタンを押して時間を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



5 メニュー/決定ボタンを押します。



以上で、電源切り忘れ防止機能を設定する手順は完了です。

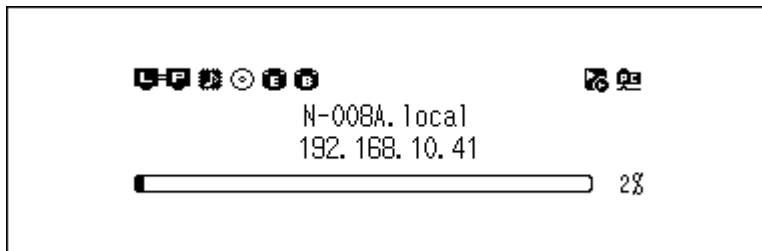
ソフトウェアのアップデート

本製品のソフトウェアを最新版にするときは、以下の手順を行ってください。

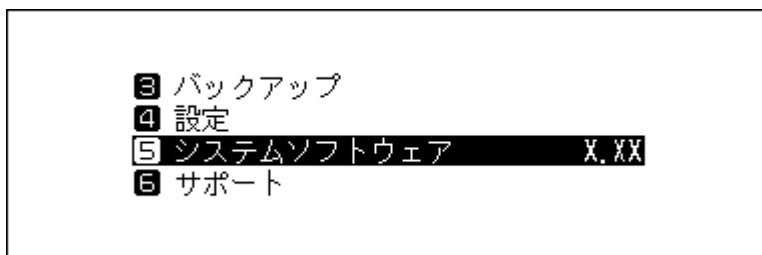
ネットワークからアップデートする

メモ: ネットワークを使ってソフトウェアをアップデートするには、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。

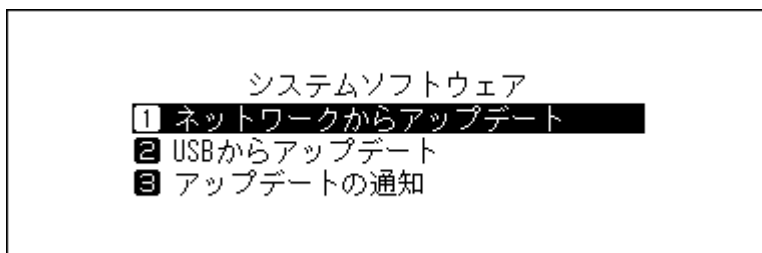
- 1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



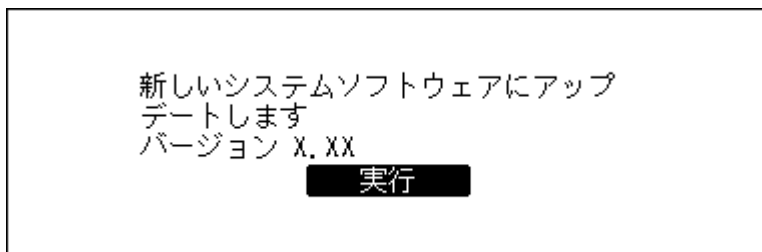
- 2 上下選択ボタンを押して「システムソフトウェア」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 3 上下選択ボタンを押して「ネットワークからアップデート」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 4 メニュー/決定ボタンを押します。



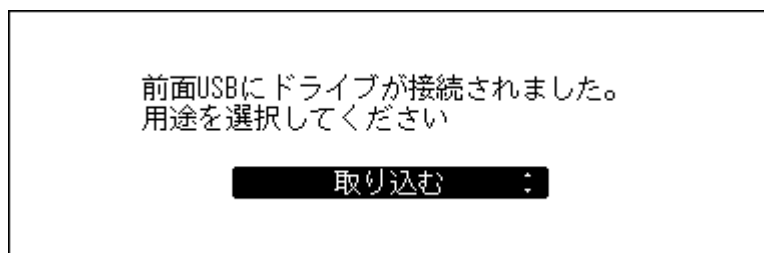
- 5 本製品が再起動します。ホーム画面が表示されるまでお待ちください。

以上で、ネットワークからアップデートする手順は完了です。

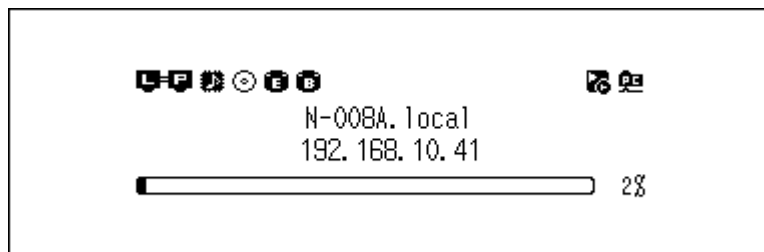
USBからアップデートする

USBからアップデートするためのソフトウェアがサポート窓口から提供されたときは、以下の手順でアップデートしてください。

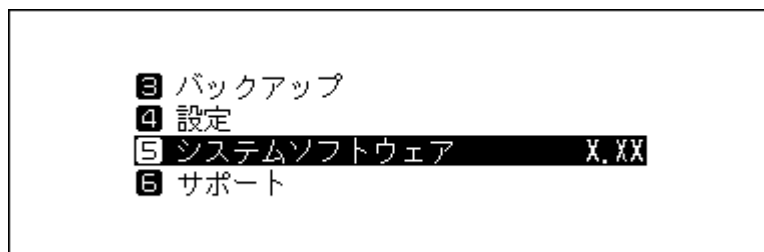
- 1 提供されたソフトウェア(melco_musictransport_updater.bin)を、USBドライブのルート(一番上の階層)に保存します。
- 2 ソフトウェアを保存した外付けUSBドライブを前面のUSB 3.0端子に接続します。
以下の画面が表示されたら、本体前面の戻るボタンを押します。



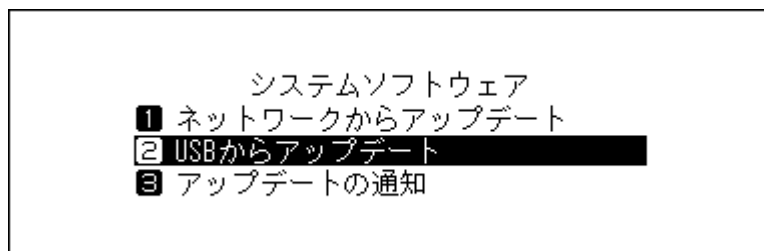
- 3 ホーム画面で、メニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



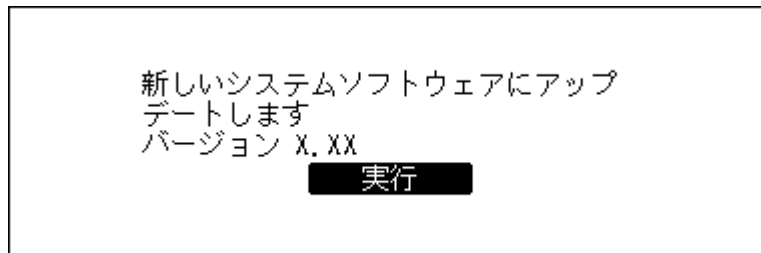
- 4 上下選択ボタンを押して「システムソフトウェア」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 5 上下選択ボタンを押して「USBからアップデート」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



6 メニュー/決定ボタンを押します。



7 本製品が再起動します。ホーム画面が表示されるまでお待ちください。

8 ホーム画面が表示されたら、外付けUSBドライブを取り外します。

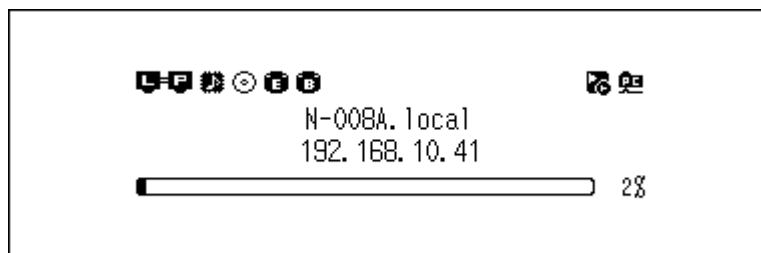
以上で、USBからアップデートする手順は完了です。

アップデートを自動確認しないように変更する

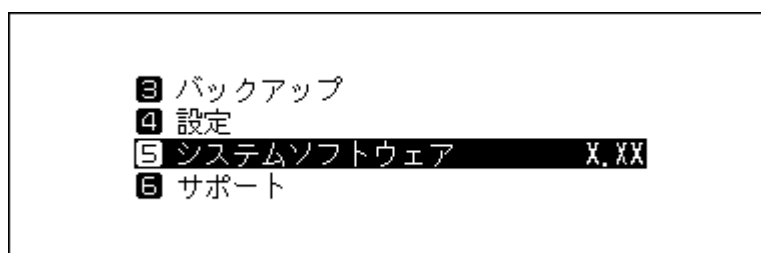
アップデート確認機能を使用すると、起動時に新しいソフトウェアがリリースされているかを自動で確認します。新しいソフトウェアが見つかったときはそのままアップデートすることもできます。初期設定では、自動で確認するように設定されています。

アップデートを自動確認しないように変更するには、以下の手順を行ってください。

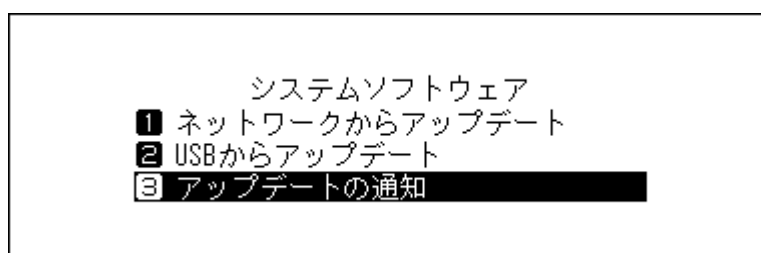
1 ホーム画面で、本体前面のメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示します。



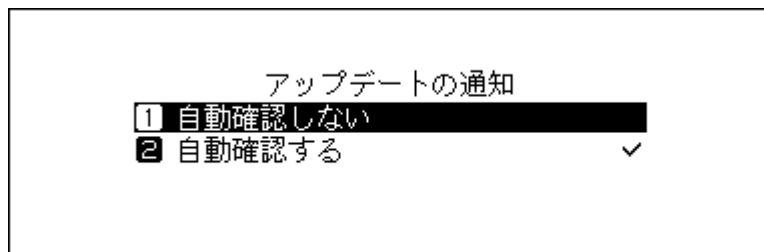
2 上下選択ボタンを押して「システムソフトウェア」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



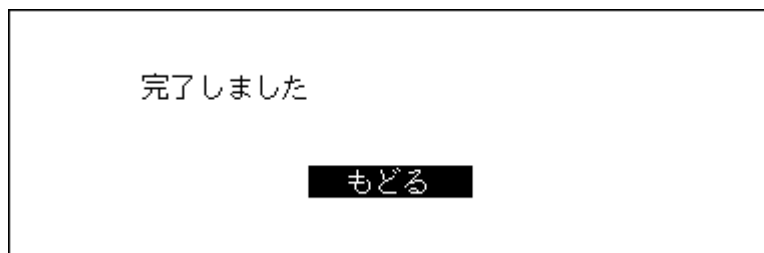
3 上下選択ボタンを押して「アップデートの通知」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 4** 上下選択ボタンを押して「自動確認しない」を選択し、メニュー/決定ボタンを押します。



- 5** メニュー/決定ボタンを押します。

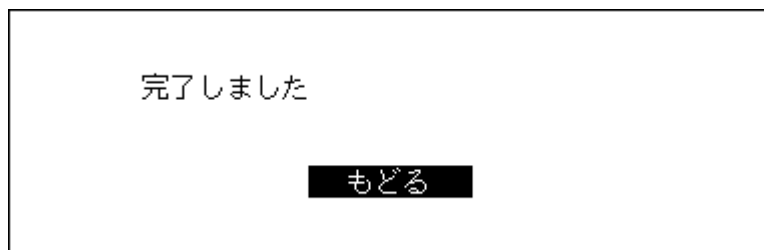


以上で、アップデートを自動確認しないように変更する手順は完了です。次回以降、本製品の電源をONにしたときに、新しいソフトウェアがリリースされているかを自動で確認しないようになります。

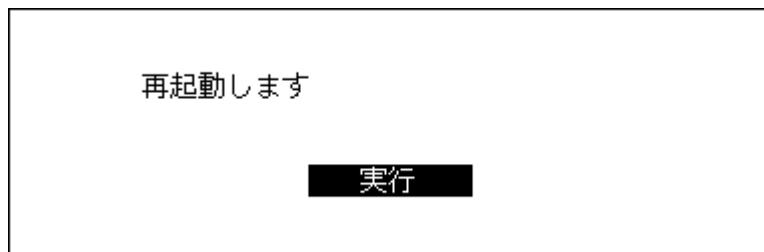
工場出荷時設定の復元

本製品の設定を工場出荷時の状態に戻すときは、以下の手順を行ってください。
本手順で設定を工場出荷状態に戻す操作をしても、フォルダーや楽曲が削除されることはありません。設定だけを工場出荷状態に戻します。

- 1** 本製品の電源をOFFにします。
- 2** 下選択ボタンを押しながら電源ボタンを押します。「DELA」の表示が消えたら、下選択ボタンを押している手を放してください。
- 3** 設定を消去する旨のメッセージが表示されたら、メニュー/決定ボタンを押します。
- 4** メニュー/決定ボタンを押します。



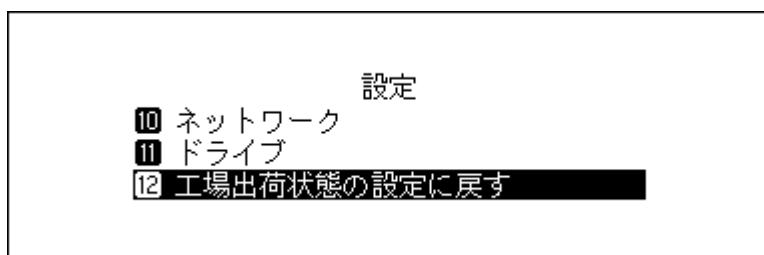
5 以下の画面が表示されたら、メニュー/決定ボタンを押します。



6 本製品が再起動します。ホーム画面が表示されるまでお待ちください。

以上で、工場出荷時設定を復元する手順は完了です。

ホーム画面でメニュー/決定ボタンを押してメニューを表示し、上下選択ボタンを押して「設定」→「工場出荷状態の設定に戻す」→「実行」を選択してメニュー/決定ボタンを押しても設定を初期化できます。



MinimServer(MinimServer2 Starter Edition)について

MinimServerは、「メディアサーバー」と呼ばれるソフトウェアです。「メディアサーバー」は、楽曲の情報(タイトルなど)をデータベース化して、楽曲の再生に使用するコントローラーアプリに情報を配信します。

出荷時設定では、使用するメディアサーバーはTwonkyServerに設定されていますが、以下の手順で本製品にMinimServerをインストールすることで、MinimServerを使用できるようになります。

MinimServerに関するサポートや、そのほかの詳細な情報については、MinimWorld社のホームページ minimserver.com/minimserver2/melco (英語のみ)を参照してください。

インストールする

- 1 「設定」-「楽曲データベース」-「メディアサーバー」の順に開いてください。
- 2 「MinimServer」を選択してメニュー/決定ボタンを押してください。
- 3 インストールを開始する旨のメッセージが表示されたら、メニュー/決定ボタンを押してください。
メモ: 楽曲データベースの更新を行うため、完了には時間がかかる場合があります。
- 4 インストールが完了した旨のメッセージが表示されたら、メニュー/決定ボタンを押してください。

以上で、インストールする手順は完了です。お使いのコントローラーアプリでMinimServerの楽曲リストを表示できるようになります。

アップデートする

MinimServerのバージョンを最新にアップデートするときは、以下の手順を行ってください。

- 1 「設定」-「楽曲データベース」-「メディアサーバー」-「アップデート」の順に開いてください。
- 2 新しいバージョンが公開されている場合、アップデートするかどうか確認するメッセージが表示されます。その場合は、メニュー/決定ボタンを押してアップデートを開始してください。
- 3 アップデートが完了した旨のメッセージが表示されたら、メニュー/決定ボタンを押してください。

以上で、アップデートする手順は完了です。

MinimServerを設定する

MinimServerの設定は、ブラウザーから行うことができます。ブラウザーのアドレスバーに「(本製品のIPアドレス):9790」を入力し、Enterキーを押すと、MinimServerの設定ページが表示されます。

補足情報

- 本製品の起動後や、メディアサーバー切り替え後、MinimServerを使用できるようになるまでに時間がかかることがあります。使用可能かどうかは、「情報」-「楽曲データベース」から確認できます。「Running」と表示されていれば使用可能です。
- 楽曲を取り込んだ後は、「設定」-「楽曲データベース」-「楽曲データベースの更新」を行ってください。楽曲データベースの更新を行うことで、取り込んだ楽曲の情報がコントローラーアプリに反映されます。

第4章 付録

メニューリスト

情報表示ディスプレイでは、次の項目の操作ができます。

情報

内部ドライブ使用率	本製品内蔵のドライブの容量、使用容量、使用率を表示します。
外付けドライブ使用状況	本製品に接続している外付けUSBドライブの容量、使用容量、使用率を表示します。
楽曲数合計	本製品に取り込んだ曲の数を表示します。 メモ: 使用するメディアサーバーがMinimServerの場合、楽曲数は表示されません。
楽曲データベース	取り込んだ曲のデータベースがスキャン完了した状態かどうかを表示します。使用するメディアサーバーがMinimServerの場合は、MinimServerの動作状況を表示します。 (例) Starting: MinimServer起動時、Running: MinimServer動作時
日付と時刻	現在の日時を表示します。
ネットワーク情報	LANポート情報: ルーター/ハブ接続用端子のネットワークの設定(IPアドレス、MACアドレス、リンクスピード、インターネット接続)を表示します。 PLAYERポート情報: プレーヤー接続用端子のネットワークの設定(IPアドレス、MACアドレス、リンクスピード)を表示します。
システムソフトウェア	本製品のシステムソフトウェアのバージョンを表示します。
メディアサーバー	本製品に搭載しているメディアサーバーのバージョンを表示します。
ダウンローダー	アカウント情報や音楽配信サイトとの通信状況を表示します。
書体(フォント)	本製品で使用しているフォントのライセンスに関する情報を表示します。本項目を表示すると、電源をOFFにするまで、共有フォルダー内に、ライセンス情報のテキストファイルが保存された「_license」フォルダーが表示されます。

楽曲情報の表示/USB-DAC再生

本製品に取り込んだ楽曲や、N1の外部ストレージ接続用USB 3.0端子か前面のUSB 3.0端子、またはN5のいずれかのUSB端子に接続した外付けUSBドライブ内の楽曲を表示します。USB-DACを接続すると、メニューが「USB-DAC再生」に変わります。表示されている楽曲を選んで「再生」を選択すると、USB-DACで楽曲を再生できます。

使用するメディアサーバーがTwonkyServerに設定されている場合、メニューの右側には、再生可能な楽曲数が表示されます。

バックアップ

実行	N1のバックアップ用ストレージ接続用USB 3.0端子か前面のUSB 3.0端子、またはN5のいずれかのUSB端子に接続した外付けUSBドライブに、内部ドライブ内の楽曲をバックアップします。
復元	データを復元: 外付けUSBドライブにバックアップした楽曲を本製品に復元します。
履歴表示	過去にバックアップした履歴を表示します。

設定

ディスプレイ

画面の消灯	情報表示ディスプレイを消灯します。消灯時にいずれかのボタンを押すと復帰します。この手順で情報表示ディスプレイを消灯した場合、本製品の電源をOFFにしたあとでONにしても、情報表示ディスプレイは消灯したままになります。一時的に消灯したいときは、第2章の 「ホーム画面表示中の操作について」(P.7) を参照してください。 情報表示ディスプレイ消灯中は、電源切り忘れ防止機能は動作しません。また、「電源LEDの明るさ」を「明」に設定していても、自動的に「暗」の状態に切り替わります。
画面の明るさ	情報表示ディスプレイの明るさを調整します。
再生・配信時の形式情報表示	楽曲の再生時および配信時の画面で、特定の項目を表示するかどうかを設定します。該当の項目は、 「楽曲配信時の画面」(P.8) および 「USB-DACで楽曲再生中の画面」(P.9) を参照してください。設定は、次の再生開始時または配信開始時から適用されます。
電源LEDの明るさ	本体前面にある電源表示ランプの明るさを調整します。

楽曲データベース

使用するメディアサーバーを選択し、設定を行います。

表示される項目は、使用するメディアサーバーによって異なります。

メモ: メディアサーバー「MinimServer」についての詳細は、[「MinimServer \(MinimServer2 Starter Edition\) について」](#)を参照してください。

使用するメディアサーバーをTwonkyServerに設定した場合(出荷時設定)

メディアサーバー	TwonkyServer: メディアサーバーとしてTwonkyServerを使用します。 MinimServer: 使用するメディアサーバーをMinimServerに変更します。 初めてMinimServerを使用する場合は、MinimServerをインストールする必要があります。インストール画面が表示されたら実行してください。 使用しない: メディアサーバーを使用しません。
----------	--

楽曲データベースの更新	本製品に取り込んだ楽曲のデータベースを更新します。 ネットワークオーディオプレーヤーで楽曲のリストが正常に表示されないときに実行してください。
インデックス	メディアサーバーのナビゲーションツリーのフォルダー構成をカスタマイズできます。 標準:出荷時設定です。 インデックス:楽曲数が多いときやスマートフォン、本体の前面パネルで操作して再生するときに最適な設定です。アーティスト、アルバム、作曲者のフォルダーを省略して表示します。 標準+インデックス:各インデックスフォルダーとアーティスト、アルバム、作曲者のフォルダーすべてを表示します。
重複楽曲の統合	同じ楽曲ファイルが重複して保存されていた場合の処理を設定します。 ON:タイトル、アーティスト、サイズ、ファイル形式がすべて同じファイルが見つかったときに同一ファイルと見なしてファイルを1つだけ表示します。 OFF:同一ファイルが見つかったときでもそのまま表示します。同じタイトルの楽曲が複数表示されることがあります。
楽曲データベースの再構築	本製品に取り込んだ楽曲のデータベースを再構築します。
動作環境を工場出荷状態に戻す	アプリからサーバーとして表示されないなどの問題が発生したときは、動作環境を工場出荷状態に戻すことで解決することがあります。

使用するメディアサーバーをMinimServerに設定した場合

メディアサーバー	TwonkyServer:使用するメディアサーバーをTwonkyServerに変更します。 MinimServer:メディアサーバーとしてMinimServerを使用します。 使用しない:メディアサーバーを使用しません。
楽曲データベースの更新	本製品に取り込んだ楽曲のデータベースを更新します。 新しい楽曲を取り込んだら実行してください。MinimServerでは、楽曲データベースは自動的に更新されません。
MinimServerの詳細情報	表示されたURLをパソコン/タブレット/スマートフォンのブラウザーに入力し、アクセスすると、MinimServerの設定ページが開きます。
アップデート	MinimServerのバージョンを表示します。 MinimServerに新しいバージョンがリリースされている場合、新しいバージョンをインストールできます。
動作環境を工場出荷状態に戻す	アプリからサーバーとして表示されないなどの問題が発生したときは、動作環境を工場出荷状態に戻すことで解決することがあります。 動作環境を工場出荷状態に戻すと、使用するメディアサーバーがTwonkyServerに設定されます。MinimServerに戻す場合は、「設定」-「楽曲データベース」-「メディアサーバー」からメディアサーバーを設定し直してください。

ファイル共有

パソコンから本製品に楽曲(ファイル)をコピーするときは、「ON」に設定します。「通知サービス」をOFFにすると、Windowsのエクスプローラー画面に本製品が表示されなくなります。

自動ダウンロード

音楽配信サイトで購入した音源ファイルを自動でダウンロードするための設定を行います。

アカウント設定	音楽配信サイトのアカウントを追加、削除できます。
---------	--------------------------

定期チェック	音楽配信サイトの音源ファイルを定期的にチェックする機能のON/OFFを設定します。
--------	---

USBドライブからの取込先

外付けUSBドライブから楽曲を取り込むときに、取り込んだ日時ごとにフォルダーを新規作成するかどうかを設定します。

一つのフォルダーにまとめる	外付けUSBドライブから取り込んだすべての楽曲を、「import」フォルダー内の「all」フォルダーに保存します。取り込む楽曲に更新された情報がない場合、そのファイルは取り込まれません。
年月日別フォルダー	取り込んだ日付のフォルダーを「import」フォルダー内に作成して、外付けUSBドライブから取り込んだ楽曲を保存します。同じ楽曲ファイルが重複して本製品に保存される可能性があります。

USB-DAC再生

USB-DACを使用して楽曲を変換、再生するための設定を行います。

コントロールモード	コントローラーアプリを使用して楽曲を再生するためのモードを設定します。
DSDファイル再生モード	USB-DAC再生機能で楽曲を再生するときの再生エンジンを設定します。DSDファイルを変換せずに再生するときは、「標準」を選択します。通常はこのモードを選択します。マーカーレス方式、DSD over PCM 方式を自動で判別します。 DSD over PCM方式固定で、DSDファイルをPCMに変換せず再生するときは、「DSD over PCM固定」を選択します。 DSDファイルをPCMに変換して再生するときは、「PCM固定」を選択します。
プレジジョンスタート調整時間	特定のUSB-DACで発生する、曲の冒頭が再生されない問題を改善するための曲間の待ち時間を設定します。

USB-CDドライブ

光学ドライブを接続して、CDから楽曲を取り込むための設定を行います。

CD-DA楽曲取込形式	楽曲を取り込むときのファイル形式を、「FLAC」または「WAV」から設定できます。「FLAC」を選択したときは、圧縮率を設定します。 無圧縮：楽曲を圧縮せずにそのまま取り込みます。 低圧縮：圧縮にかかる時間が標準よりも短いですが、圧縮率が低くなります。「FLACレベル0」に相当します。 標準：圧縮にかかる時間が短く圧縮率も高い、一般的なFLAC形式です。「FLACレベル5」に相当します。 高圧縮：圧縮にかかる時間が長いですが、圧縮率が標準より高くなります。「FLACレベル8」に相当します。
最大読み取り回数	CDを読み取る場合、エラーが発生したときにリトライする回数を設定します。
ドライブ詳細設定(オフセット値)	CDを取り込むときの起点、トラックの分割点を、CDドライブの特性に合わせて1サンプル(1/44100秒)単位で、-2000～+2000のサンプル間で調整できます。初期設定値は「±0」です。通常は、初期設定値のまま使用することをおすすめします。
Gracenote画像の使用	楽曲の取り込み時にカバーアートファイルを取得するかどうかを選択します。

外部ドライブ	本メニューは、増設USBドライブの接続時に表示されます。(N1の外部ストレージ接続用USB 3.0端子に接続した場合、N1の前面のUSB 3.0端子またはN5のいずれかのUSB端子に接続して使用用途を「そのまま使用」に設定した場合) CDの取り込み時の楽曲の保存先を、増設USBドライブに設定します。この設定にすると、楽曲の取り込み時にカバーアートファイルは取得されません。 設定は、接続する増設USBドライブごとに行う必要があります。
--------	---

日付と時刻

本製品の日時を設定します。

自動設定	本製品の日時を自動で設定します。自動で日時を設定するには、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。
手動設定	本製品の日時を手動で設定します。

電源切り忘れ防止

本製品へアクセスしている機器がない状態が継続したときに、本製品の電源を自動でOFFにするように設定します。

「OFF」、「1分」、「5分」、「15分」、「20分」から選択できます。

メモ:

- 楽曲を再生中の場合、自動的に電源がOFFになることはありません。
- 楽曲を再生していなくても、ネットワークオーディオプレーヤーやパソコンからアクセスされていることがあります。そのようなときは、指定した時間が経過しても電源はOFFにはなりません。

ネットワーク

LANポート設定	ネットワーク上のDHCPサーバーよりIPアドレスを自動で取得するか、手動で設定するかを選択します。 「手動設定」を選択した場合、表示された画面でIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーを入力してください。
PLAYERポート設定	「無効」を選択すると、PLAYERポートが無効になります。
フレンドリーネーム	本製品のフレンドリーネーム(ホスト名)を変更できます。

ドライブ

内部ドライブの初期化	本製品内蔵のドライブを初期化します。 「完全消去」を選択すると、内部ドライブを完全消去します(ドライブの全内容を消去し、「0」を上書きします)。
外付けUSBドライブの初期化	本製品に接続した外付けUSBドライブを初期化します。 「完全消去」を選択すると、外付けUSBドライブを完全消去します(ドライブの全内容を消去し、「0」を上書きします)。

工場出荷状態の設定に戻す

本製品の設定を工場出荷時の状態に戻します。

外部ドライブの取り外し

本メニューは、増設USBドライブの接続時に表示されます。(N1の外部ストレージ接続用USB 3.0端子に接続した場合、N1の前面のUSB 3.0端子またはN5のいずれかのUSB端子に接続して使用用途を「そのまま使用」に設定した場合)

メニュー名には、接続した端子の位置(前面/背面)が表示されます。本製品の電源がONの状態増設USBドライブを取り外すことができます。

背面 USB2.0(USB3.0)は拡張用として自動認識(N5のみ)

本メニューは、N5の背面のUSB 2.0端子またはUSB 3.0端子に増設USBドライブを接続したときに表示されます。(外付けUSBドライブの接続時に使用用途を「そのまま使用」に設定した場合)

この設定を有効にすることで、次回の接続から自動的に増設USBドライブとして認識されるようになります。

メモ:

- N5の背面のUSB 2.0端子とUSB 3.0端子を、2つを同時に有効にすることはできません。
- 使用するUSB端子からこの設定を解除する場合は、もう一方のUSB端子の設定を有効にしてください。
もう一方のUSB端子の設定を有効にすることで、はじめに設定したUSB端子の設定を解除できます。
- この設定を完全に解除する場合は、本製品の設定を工場出荷時の状態に戻す必要があります。

システムソフトウェア

ネットワークからアップデート	インターネット経由で本製品のシステムソフトウェアを最新のものにアップデートします。詳細は、第3章の「 ネットワークからアップデートする 」(P.58)を参照してください。
USBからアップデート	外付けUSBドライブに保存したソフトウェアから本製品のシステムソフトウェアを最新のものにアップデートします。詳細は、第3章の「 USBからアップデートする 」(P.59)を参照してください。
アップデートの通知	起動時に新しいソフトウェアのリリースの有無を自動で確認するかを設定します。

サポート

ユーザーサポートに関連するメニューです。

Webサービスとの通信	インターネット経由で通信するサービスとの通信状況を表示します。
不整ファイル名の修正	使用できない文字が名前に含まれるファイルやフォルダーを修正します。使用できない文字は、アンダーバー(_)に変更されます。
Webリモコン	ONにすると、ブラウザから本製品の設定を行うことができます。 ようになります。ブラウザのアドレスバーに本機のIPアドレスを入力し、Enterキーを押すと、ブラウザ上に情報表示ディスプレイの画面が表示されます。 「設定」-「ドライブ」のドライブの初期化は、Webリモコンで行うことはできません。
ドライブチェック	内部ドライブのフォーマット形式をチェックします。
アーカイブ作成	動作環境を調査し、拡張子が「.sendme」というアーカイブファイルを共有フォルダーに作成します。お問い合わせいただいた際、このファイルを送付いただくことがあります。 楽曲の再生中には実行しないことをおすすめします。

エラーコード

本製品の情報表示ディスプレイにエラーコードが表示されたときは、次の対処をお試しください。

エラーコード	対処
010~012 バックアップデータが見つかりません	N1のバックアップ用ストレージ接続用USB 3.0端子か前面のUSB 3.0端子、またはN5のいずれかのUSB端子に、バックアップしたデータを含む外付けUSBドライブが接続されているか確認してください。
020 フレンドリーネームが入力されていません	フレンドリーネームが設定されていません。フレンドリーネームを入力してください。
021 フレンドリーネームが長すぎます	フレンドリーネーム(ホスト名)が15文字を超えています。15文字以内に變更してください。
030 十分な空き容量がありませんでした	コピー先のドライブを初期化するか、不要なファイルを消去してください。
031 いくつかのファイルがコピーできませんでした	コピー元のドライブに保存されているファイルが壊れている可能性があります。
033 I/Oエラーが発生しました	接続した外付けUSBドライブが壊れている可能性があります。パソコンでチェックディスクを実行してください。
034 完全消去に失敗しました	完全消去を行った外付けUSBドライブが壊れている可能性があります。
040、041 アップデータが見つかりませんでした	本製品がインターネット回線に接続されているか、接続した外付けUSBドライブにアップデータが保存されているか確認してください。
042~044 アップデータの適用に失敗しました	アップデータが壊れている可能性があります。もう一度アップデートを実行するか、もう一度当社ホームページ(dela-audio.com)からアップデータをダウンロードし、保存しなおしてください。

エラーコード	対処
091 外部ドライブが見つかりませんでした	本製品に外付けUSBドライブが接続されているか確認してください。
094 NTPサーバーからの時刻取得に失敗しました	インターネットにアクセスできるネットワークに本製品を接続してください。
101 ドライブのマウントに失敗しました	外付けUSBドライブが壊れているか、読み込めないフォーマットの可能性があります。
102 ドライブのアンマウントに失敗しました	ドライブにアクセスしている可能性があります。
103 初期化に失敗しました	初期化を行った外付けUSBドライブが壊れている可能性があります。
104 パーティション作成に失敗しました	ドライブが壊れている、または対応していないドライブの可能性があります。
110 内部ドライブが見つかりませんでした	本製品を再起動しても同じように表示されるときは、当社修理センターへ修理を依頼してください。
111 使用可能な内部ドライブが見つかりませんでした	「修復を試みる」を実行して改善するかお試しください。
112 内部ドライブが見つかりませんでした 113 内部ドライブ1が見つかりませんでした	本製品を再起動しても同じように表示されるときは、当社修理センターへ修理を依頼してください。
120 USBドライブに接続できませんでした 121 USBドライブに接続できませんでした	接続した外付けUSBドライブが壊れている可能性があります。別の外付けUSBドライブに変更してお試しください。
140 BACKUPドライブが見つかりませんでした 141 BACKUPドライブに接続できませんでした	N1のバックアップ用ストレージ接続用USB 3.0端子か前面のUSB 3.0端子、またはN5のいずれかのUSB端子に、外付けUSBドライブが接続されているか確認してください。
200 アカウントが設定されていません	アカウントを追加してください。
203 サイトへの接続に失敗しました	インターネットにアクセスできるネットワークに本製品を接続してください。
204 サイトへの認証に失敗しました	ユーザー名、パスワードが間違っていないか確認してください。
300 CDDDBのアクセスに失敗しました	CDDDBサーバーがメンテナンス中の可能性があります。しばらく待ってからもう一度CDからの取り込みをお試しください。

工場出荷時の設定

ディスプレイ	明るさ最大
ファイル共有	ON
電源LEDの明るさ	明
定期チェック	OFF
USBドライブからの取込先	一つのフォルダーにまとめる
コントロールモード	ハイブリッドモード
DSDファイル再生モード	標準
プレジジョンスタート調整時間	3秒
CD-DA楽曲取込形式	WAV
最大読み取り回数	1
ドライブ詳細設定(オフセット値)	±0
電源切り忘れ防止	OFF
LANポート設定	自動設定(DHCP)
PLAYERポート設定	無効
フレンドリーネーム(ホスト名)	N-****(MACアドレスの下4桁)
アップデートの通知	自動確認する

困ったときは

当社ホームページ(dela-audio.com)の「サポート」コーナーにも、よくあるお問い合わせや動画マニュアルなどを掲載しております。そちらも確認いただくことをおすすめします。

本製品の共有フォルダーが表示されない、アクセスできない

第2章の「[取り込んだ楽曲を確認する](#)」(P.20)に記載されている手順を行って表示されるか、アクセスできるか確認してください。改善されない場合は、第3章の「[工場出荷時設定の復元](#)」(P.61)に記載の手順に従って設定を工場出荷状態に戻してください。

エクスプローラーに表示される本製品のアイコンにファイルをドラッグ・アンド・ドロップできない

エクスプローラーには、「コンピューター」のカテゴリーに1つ、「メディア機器」のカテゴリーに2つ、合計3つのアイコンが表示されます。ドラッグ・アンド・ドロップしてファイルを保存するときは、「コンピューター」に表示されているアイコンに行ってください。

CDから取り込んだ楽曲を含むフォルダーをパソコンにコピーできない

本製品でCDの楽曲を取り込むときにアルバム情報の取得とともにカバーアートも取得していると、パソコンで移動したり、コピーしたりできません。フォルダーごと移動・コピーするときは、カバーアートファイル(folder.jpg)を削除してください。または、フォルダー内の楽曲を選択して移動・コピーすることもできます。楽曲の取り込み時にカバーアートファイルを取得しないよう設定することもできます。「設定」-「USB-CDドライブ」-「Gracenote画像の使用」から設定を行ってください。

コントローラーアプリで再生先(PlayTo/Room/Rendererなど)として表示されない

- 本製品にUSB-DACが接続されていることを確認してください。
- 本製品がネットワークに接続されていることを確認してください。
- 本製品の前面パネルで楽曲を再生していないことを確認してください。

本製品の前面パネルで楽曲を再生していると、コントローラーアプリで操作ができません。再生を停止してホーム画面を表示してから、コントローラーアプリで表示されるか確認してください。ホーム画面を表示しても再生先として表示されないときは、上選択ボタンを長押しすることで再生機能がリセットされます。その後、コントローラーアプリで表示されるか確認してください。

- 本製品のコントロールモードが、お使いのコントローラーアプリに対応したモードに設定されていることを確認してください。

コントロールモードは、「設定」-「USB-DAC再生」-「コントロールモード」から変更できます。

アプリからサーバーとして表示されない/「楽曲情報の表示」メニューに楽曲数が表示されない

以下の解決方法を、上から順番にお試しください。各方法を実施したあとは、都度問題が解決したかどうか確認し、解決した場合は残りの方法を実施する必要はありません。

- (1)「設定」-「楽曲データベース」-「メディアサーバー」の順に開いて、もう一度「メディアサーバー」を選択してサーバー部分を再起動してください。起動したらアプリへ通知しますので、問題が解決したかどうか確認してください。問題が解決したら、残りの(2)、(3)、(4)を行う必要はありません。
- (2)「設定」-「楽曲データベース」-「楽曲データベースの更新」を行い、問題が解決したかどうか確認してください。問題が解決したら、残りの(3)、(4)を行う必要はありません。
- (3) 本製品の電源をOFFにしてからもう一度ONにし、問題が解決したかどうか確認してください。問題が解決したら、残りの(4)を行う必要はありません。
- (4)「設定」-「楽曲データベース」-「動作環境を工場出荷状態に戻す」を行ってください。
「動作環境を工場出荷状態に戻す」を行うと、使用するメディアサーバーがTwonkyServerに設定されます。MinimServerを使用する場合は、「設定」-「楽曲データベース」-「メディアサーバー」からメディアサーバーを設定し直してください。

メモ: 使用するメディアサーバーがMinimServerの場合、楽曲数は表示されません。

ホーム画面にIPアドレスが表示されない

第3章の[「IPアドレスの変更」\(P.49\)](#)に記載の手順に従ってLANポートのIPアドレスを自動設定するように変更してください。

本製品起動後に「使用可能な内部ドライブが見つかりませんでした」と表示される

内部ドライブが故障したり、不整合が生じた場合に表示されるメッセージです。メッセージと一緒に、以下のメニューが表示されます。上下選択ボタンを押して任意のメニューを選択し、メニュー/決定ボタンを押して実行してください。

修復を試みる	内部ドライブが修復できるかどうかチェックします。 内部ドライブが故障しているときは修復できないことがあります。
初期化	内部ドライブを初期化します。初期化すると、保存されているすべてのデータが消去されます。 内部ドライブが故障しているときは初期化できないことがあります。
電源を切る	なにもせず、そのまま本製品の電源をOFFにします。